広報費

《領収書等添付欄》

No. 1

①

領収書

発行日 2024年8月5日
領収書番号 20240805-001

創造浜松 様

合計金額	73,645円
但　活動報告ポスティング	

上記正に領収いたしました。

株式会社セイエンプラン[redacted]
吉村英孝

〒432-8033
静岡県浜松市中央区海老塚1-10-14
第5清川ビル2階
TEL：053-415-8347
FAX：053-415-8348
登録番号 T4080401024470

Sayen Planning

小計	66,950 円
消費税	6,695 円
(内訳)	
10%対象	66,950円（消費税6,695円）

[redacted]

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

06-08-05	1503011-1504
1503-[redacted]	
000000000000	¥73,645*
支払い	**********
¥330	
10:03	

浜松磐田信用金庫
駅南支店
(カ)セイエンプランニング 様
[redacted]
ﾃﾚﾋﾞﾏｯｻｰｼﾞｶｲﾌｸﾌﾟﾗﾝﾏﾏ様
TEL053457-2515
[redacted]
税務署承認済
ご利用ありがとうございました。

ご利用控 写 ①' ②'

とうございます

いわた信用金庫

011-1504
[redacted]
¥73,645*
****
[redacted]
ママ様
57-2515
[redacted]
ご利用ありがとうございました。251

②

支払証明書

金　330 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年　8月　5日

浜松市議会創造浜松
会長　遠山 将[redacted]

事由・内容等
創造浜松だよりポスティング振込手数料

広 報 費

《領収書等添付欄》

No. 1 ①

領収書

発行日 2024年8月5日
領収書番号 20240805-001

創造浜松 様

株式会社セイエンプラニング
吉村英孝 [redacted]

〒432-8033
静岡県浜松市中央区海老塚1-10-14
第5清川ビル2階
TEL：053-415-8347
FAX：053-415-8348
登録番号 T4080401024470

Sayen Planning

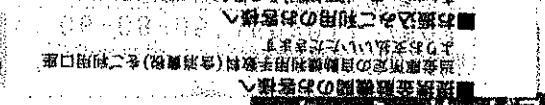
合計金額 ¥73,645円

上 [redacted]

.950 円
,695 円

695円)





写 ①' ②'

② 浜松いわた信用金庫

お取扱日	取扱金融機関店番	種類	取扱通番
06-08-05	1503011-4504		

カード発行金融機関 店番 口座番号
1503-[redacted]

現金	小切手	他店券	他行券	お取引金額
000	000	000	000	¥73,645*

お取引内容	お取引後残高
支払い	**********

手数料	¥330	ページ	係員
時刻	10:03		おつり

浜松磐田信用金庫
駅南支店
(カ)セイエンプラニング 様
普通 [redacted]
ヤママツサキ カイリウリ ウバマダの様
TEL053457-2515

ご利用ありがとうございました。

税務署承認済
納付書兼領収書
西浜松支店

252

② 支払証明書

金 ¥330 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年 8月 5日

浜松市議会創造浜松 [redacted]
会長 遠山 将

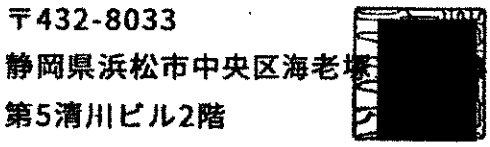
事由・内容等
創造浜松だよりポスティング振込手数料

請求書

請求日 2024年7月31日
請求書番号 20240731-002

〒430-0946
浜松市中央区元城町103-2
創造浜松
ご担当者 様

〒432-8033
静岡県浜松市中央区海老塚[redacted]
第5清川ビル2階
株式会社セイエンプランニング
[redacted]
TEL：053-415-8347
FAX：053-415-8348
登録番号 T4080401024470



活動報告ポスティング	
ご請求金額	73,645円
お支払い期限	2024年8月31日

品目	単価	数量	価格
ポスティング	13円	5,150部	66,950円

小計	66,950円
消費税	6,695円
合計	73,645円

10%対象	66,950円	消費税	6,695円

振込先	静岡銀行　成子支店　（普）0554815 浜松いわた信用金庫　駅南支店　（普）2115449

特記事項

湖東議員分
2024年7月30日～配布開始
振込み手数料は貴社にてご負担いただきますようお願い申しあげます

広報費

No. 2

《領収書等添付欄》

③

領収証

浜松市議会 創造浜松 殿

金額	[redacted]	7	0	4	7	9	9

但し 創造浜松だより発行 印刷代金として

上記の金額正に領収しました

令和 6 年 8 月 5 日

内訳	
現金	
小切手	
約手	
相殺	
振込	レ

杉森印刷株式会社

[redacted]

本社・工場 〒434-0015 浜松市浜名区於呂[redacted]

浜松中央営業所 〒433-8122 浜松市中央区上島[redacted] 8899・FAX (053)588-7795

磐田営業所 〒438-0086 磐田市見付5834－1 TEL (0538) 36-0577・FAX (053)588-7795

取扱者印 [redacted]

③' ④'

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	取扱店番・通番
06-08-05	1503011-1505

カード取扱金融機関 店番 口座番号: 1503-[redacted]

お取引金額: 000000000000 ¥704,799*

お取引内容: 支払い

お取引後残高: ***********

手数料 ¥330

時刻 10:03

ご案内・お振込先明細

浜松磐田信用金庫

於呂支店

スギモリインサツ(カ様

[redacted]

ハママツシギカイソウゾウハママツ様

TEL053457-2515

ご利用ありがとうございました。

印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

写

[redacted]

TEL053457-2515

ご利用ありがとうございました。

印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

支払証明書

金 330 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年 8月 5日

浜松市議会創造浜松

会長 遠山 将[redacted]

事由・内容等

創造浜松だより印刷代振込手数料

広報費

No. 2

《領収書等添付欄》

③

領収証

浜松市議会 創造浜松 殿

金額	百万	千	円
[redacted]	7	0 4 7	9 9

200円 [redacted]

印刷代金として

に領収しました

8月 5日

印刷株式会社 [redacted]

[redacted] 森 [redacted]

[redacted] 711(代)・FAX(053)588-7795

[redacted] 8899・FAX (053)588-7795

付5834-1 TEL(0538)36-0577・FAX (053)588-7795

取扱者印 [redacted]

ご注意

郵便コード	ご依頼文
L-0292, L-0496	振替をお断りください
E-0013, M-1154	振替をお断りしています。
E-0393, B-1591	お取引可能口座を限定しています。
その他	お手数ですがお問合せください

○お取扱いができない場合は、次の郵便局をご案内ください。

(振替口座 カードローン)の振替をお引き受けします。

○お預け入れ(ゆうちょ口座)をご利用いただく場合は、お届け入れ

当金庫所定の自動振替手数料(各消費税)をご利用口座

お引き落としいただきます。

■お振込みご利用のお客様へ

キャッシュカードお届出の場合は、当金庫所定の手数料

(各消費税)をご利用口座よりお引き落としいただきます。なお、

お振込み内容に誤記等不備などの不備があった場合や通帳機

能等をお持ちいただけない場合は、お振込みお受付をお断り

させていただきます。

○お預け入れ(ゆうちょ口座)の残高をお引き出しできます。

(各消費税)をご利用口座

キャッシュカードお届出の場合は、当金庫所定の手数料

(各消費税)をご利用口座

お引き落としいただきます。

■お振込みご利用のお客様へ

○ご記帳は、ご通帳をご利用ください。

○カードは、曲げたり折ったりすると使えなくなりますのでご注意

ください。

○カードは、磁気不良防止のため、直射日光・ストーブなどの熱源

○ご記帳後は、通帳にあわせ、控えにお取引

○ご記帳は、通帳にあわせ、控えにお取引

○ご記帳後は、通帳にあわせ、控えにお取引

③④

写

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	取扱金庫 店番	預番 取扱通番
06-08-05	1503011-1505	
カード発行金融機関 店番	口座番号	
1503- [redacted]		

万預個別	千預個別	千預個別	お取引金額
000	000	000	¥704,799*

お取引内容	お取引後残高
支払い	**********

手数料 ¥330	ページ	証貸
時刻 10:03		おつり

ご案内お振込先明細

浜松磐田信用金庫

於呂支店

ｽｷﾞﾓﾘｲｼｻﾂ(カ様 [redacted]

ﾊﾏﾏﾂｿｷﾞｶｲﾂｳｿｰｸﾊﾏﾏﾂ様

TEL053457-2515

納税申告期限
西浜松こうば
税務署承認済
****

ご利用ありがとうございました。

④

支払証明書

金 330 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年 8月 5日

浜松市議会創造浜松 [redacted]

会長 遠山 将吾

事由・内容等

創造浜松だより印刷代振込手数料

請　求　書

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

053-457-2515
457-2518
浜松市議会 創造浜松

様

杉森印刷株式会社
代表[redacted]
本社・工場 〒434-0015 [redacted]
TEL (053)58[redacted] FAX (053)588-7795
浜松中央営業所 〒433-8122 浜松市中央区上島5丁目3－7
TEL (053)471－8899・FAX (053)588-7795
磐田営業所 〒438-0086 磐田市見付5834－1
TEL (0538)36－0577・FAX (053)588-7795
取引銀行 静岡銀行 浜北支店 当座 0311536
浜松磐田信用金庫 鹿島支店 当座 35237
浜松磐田信用金庫 於呂支店 当座 012854
遠州信用金庫 赤佐支店 当座 0501167
登録番号 T1080401010309

発行年月日	得意先コード	締日	分類	ページ
2024/08/20	03316	20		1

前回ご請求額	ご入金額	振込繰越金	調整額	差引繰越額
¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

今回お買上額	立替金	消費税(10%)	今回ご請求額
¥640,726	¥0	¥64,073	¥704,799

日付	品名	数量	単位	単価	金額	入金額	備考	伝票
2024/07/31	創造浜松だより	110,470	部	5.80	640,726		A4 4P 4C/4C ニューVマット57.5k	3

256

（様式７）

支　払　証　明　書

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
		￥	2	0	0	3	5	7

但し　　創造だより郵送代　　として

内訳

・浜松和合郵便局	@７３円	×	７５１通	５４，８２３円 ⑤
・浜松富塚郵便局	@７３円	×	９９３通	７２，４８９円 ⑥
・浜松佐藤郵便局	@７３円	×	３０２通	２２，０４６円 ⑦
・浜松元目郵便局	@７３円	×	６７１通	４８，９８３円 ⑧
	@８４円	×	２４通	２，０１６円 ⑨
			計	２００，３５７円（税込）

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年　８月２９日

会　派　名　浜松市議会　創造浜松

代　表　者　会長　遠山　将吾　[redacted]

（様式７）

<別紙　領収書添付欄　1>

⑤

領収書

創造浜松　様

［別納引受］
区内特別基（定）　20.0g
@73　751通　¥54,823

小　計　¥54,823

郵便物引受合計通数　751通
課税計(10%)　¥54,823
(内消費税等(10%)　¥4,983)
非課税計　¥0

合計　¥54,823
お預り金額　¥60,000
おつり　¥5,177

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年 8月15日 16:18
発行No.240815A2396　端N04箱01
連絡先：浜松和合郵便局
TEL:053-471-9926

⑥

領収書

創造浜松　様

［別納引受］
区内特別基（定）　20.0g
@73　993通　¥72,489

小　計　¥72,489

郵便物引受合計通数　993通
課税計(10%)　¥72,489
(内消費税等(10%)　¥6,589)
非課税計　¥0

合計　¥72,489
お預り金額　¥75,000
おつり　¥2,511

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年 8月15日 16:28
発行No.240815A3484　端N83箱01
連絡先：浜松富塚郵便局
TEL:053-471-9841

⑦

領収書

創造浜松　様

［別納引受］
区内特別基（定）　20.0g
@73　302通　¥22,046

小　計　¥22,046

郵便物引受合計通数　302通
課税計(10%)　¥22,046
(内消費税等(10%)　¥2,004)
非課税計　¥0

合計　¥22,046
お預り金額　¥22,106
おつり　¥60

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年 8月15日 17:00
発行No.240815A0114　端N72箱01
連絡先：浜松佐藤郵便局
TEL:053-461-9822

領

創造浜松　様

⑧

［別納引受］
区内特別基（定）　20.0g
@73　671通　¥48,983

小　計　¥48,983

⑨

第一種定形　20.0g
@84　24通　¥2,016

小　計　¥2,016

郵便物引受合計通数　695通
課税計(10%)　¥50,999
(内消費税等(10%)　¥4,636)
非課税計　¥0

合計　¥50,999
お預り金額　¥51,000
おつり　¥1

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年 8月16日 14:45
発行No.240816A4576　端N61箱01
連絡先：浜松元目郵便局
TEL:053-471-9837

領収書

創造浜松 様

⑥

［別納引受］
区内特別基（定） 20.0g
@73 993通 ¥72,489

小 計 ¥72,489

郵便物引受合計通数 993通
課税計(10%) ¥72,489
(内消費税等(10%) ¥6,589)
非課税計 ¥0

合計 ¥72,489
お預り金額 ¥75,000
おつり ¥2,511

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年 8月15日 16:28
発行No.240815A3484 端N83箱01
連絡先：浜松富塚郵便局
TEL:053-471-9841

領収書

⑤

創造浜松 様

［別納引受］
区内特別基（定） 20.0g
@73 751通 ¥54,823

小 計 ¥54,823

郵便物引受合計通数 751通
課税計(10%) ¥54,823
(内消費税等(10%) ¥4,983)
非課税計 ¥0

合計 ¥54,823
お預り金額 ¥60,000
おつり ¥5,177

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年 8月15日 16:18
発行No.240815A2396 端N04箱01
連絡先：浜松和合郵便局
TEL:053-471-9926

領収書

創造 浜松 様

⑧

［別納引受］
区内特別基（定） 20.0g
@73 671通 ¥48,983

小 計 ¥48,983

⑨

第一種定形 20.0g
@84 24通 ¥2,016

小 計 ¥2,016

郵便物引受合計通数 695通
課税計(10%) ¥50,999
(内消費税等(10%) ¥4,636)
非課税計 ¥0

合計 ¥50,999
お預り金額 ¥51,000
おつり ¥1

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年 8月16日 14:45
発行No.240816A4576 端N61箱01
連絡先：浜松元目郵便局
TEL:053-471-9837

領収書

⑦

創造浜松 様

［別納引受］
区内特別基（定） 20.0g
@73 302通 ¥22,046

小 計 ¥22,046

郵便物引受合計通数 302通
課税計(10%) ¥22,046
(内消費税等(10%) ¥2,004)
非課税計 ¥0

合計 ¥22,046
お預り金額 ¥22,106
おつり ¥60

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年 8月15日 17:00
発行No.240815A0114 端N72箱01
連絡先：浜松佐藤郵便局
TEL:053-461-9822

広報費

No. 3

(10)

《領収書等添付欄》

領収証

浜松市議会創造浜松 様 No.

★ ¥167,827-

但 ポスティング代として

2024年 9月 3日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳

税率	金額(税抜・税込)	¥152,570-
10%	消費税額等	¥15,257-
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	

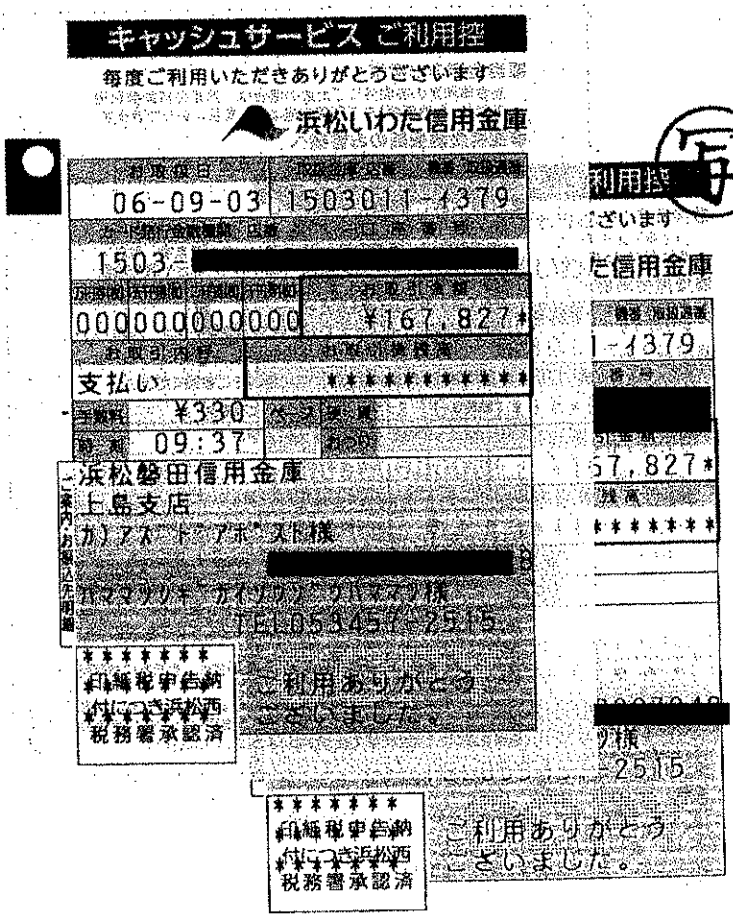


〒433-8122 浜松市中央区上[redacted]

株式会社AZUドア[redacted]

TEL 053-545-5811 FAX 053-[redacted]

登録番号 : T7080401000205



キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

06-09-03 1503011-1379

1503-[redacted]

000000000000 ¥167,827*

支払い

¥330

09:37

浜松磐田信用金庫

上島支店

(カ)アズトーアポスト様

TEL053457-2515

ご利用ありがとうございました。

(10)

(11)

写

(11)

支払証明書

金 330 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年 9月 3日

浜松市議会創造浜松[redacted]

会長 遠山 [redacted]

事由・内容等

創造浜松だよりポスティング振込手数料

広報費

No. 3

《領収書等添付欄》

(10)

領収証

浜松市議会創造浜松 様 No.

★ ¥167,827-

但 ポスティング代として

上記正に領収いたしました 登録番号

[redacted]

〒433-8122 浜松市中央区上[redacted]

株式会社AZUドア[redacted]

TEL 053-545-5811 FAX 053-4[redacted]

登録番号 : T7080401000205

(10)
(11)

写

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	取扱金庫 店番	預金	取扱通番
06-09-03	150301	1-1379	

カード発行金融機関 店番 口座番号

1503-[redacted]

万券個数	千券個数	百券個数	十券個数	お取扱金額
000	000	000	000	¥167,827*

お取扱内容	お取扱後残高
支払い	**********

手数料	¥330	ページ	確認
時刻	09:37		おつり

浜松磐田信用金庫
上島支店
カ)アスタットアポスト様
[redacted]
ヤマサソウキ カイソウシ ウハママツ様
TEL053457-2515

******
納税申告書等
浜松西
税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

(11)

支払証明書

金 330 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年 9月 3日

浜松市議会創造浜松[redacted]

会長 遠山 [redacted]

事由・内容等

創造浜松だよりポスティング振込手数料

請求書

2024年 8月31日

浜松市議会　創造浜松　御中

件　名	配布料金の件
合計金額	¥167,827

右記の通り、ご請求申し上げます。

株式会社AZUドアポスト

〒433-8122
静岡県浜松市中央区上島4丁目[redacted]

TEL：053-545-5811　FAX：053-443-8920

登録番号　T7080401000205

■振込先

浜松磐田信用金庫　上島支店（普）2087048

株式会社AZUドアポスト
代表取締役　杉浦 久凱

2024年8月分

開始日	終了日	商材名	サイズ	部数	単価	合計
24/08/01	24/08/31	創造浜松だより（森田けんじ様分）2024.08	A3版（折済）	12,740	¥5.5	¥70,070
24/08/01	24/08/31	創造浜松だより（関イチロー様分）2024.08	A3版（折済）	15,000	¥5.5	¥82,500

備考：		
	小計	¥152,570
	消費税（10%）	¥15,257
	合計金額	¥167,827

株式会社AZUドアポスト

(4)

領 収 書

発行日 2024年09月03日
No. 000323
(1/1)

浜松市議会 創造浜松　御中
(7740)

株式会社
浜松中日サービスセンター
〒432-8045 浜松市中央区[redacted]
TEL [redacted]
FAX [redacted]
登録番号 T6080401004157

合計金額 ¥458,149-

但し，下記明細のとおり折込/配布代として
上記金額を領収いたしました。

区分	折込日/配布開始日	サイズ	数量	単価	金額	小計
朝刊折込	2024年08月11日(日)	B3	20,820	5.500	114,510	
			8,050	5.500	44,275	
手配管理料			28,870	0.200	5,774	164,559
朝刊折込	2024年08月11日(日)	B3	16,800	5.500	92,400	
手配管理料			16,800	0.200	3,360	95,760
朝刊折込	2024年08月11日(日)	B3	19,400	5.500	106,700	
手配管理料			19,400	0.200	3,880	110,580
朝刊折込	2024年08月11日(日)	B3	8,000	5.500	44,000	
手配管理料			8,000	0.200	1,600	45,600

小計	416,499
消費税(10%)	41,650
合 計	458,149

広報費

No. 4

(12)

《領収書等添付欄》

領収書

発行日 2024年09月03日
No. 000323
(1/1)

浜松市議会 創造浜松　御中
(7740)

株式会社
浜松中日サービスセンター
〒432-8045　浜松市中央区[redacted]
TEL [redacted]
FAX [redacted]

合計金額　¥458,149-

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	06-09-03
お取扱店番	150
口座番号	3011-1380
1503-	[redacted]
取扱金額	¥458,149*
お取引内容	支払い
お取引後残高	**********
手数料	¥550
時刻	09:38

静岡銀行
名塚支店
(カ)ハママツチュウオウサービスセンター様
[redacted]
ハママツシキタイリョウ ソルマナ様
TEL 053457-2515

****
印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

(12)(13)

利用控

ございます

た信用金庫

1-イ380

[redacted]

58,149*

****

ンター様

[redacted]

ン様

-2515

****
印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

(13)

支払証明書

金　550 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年　9月　3日

浜松市議会創造浜松
会長　遠山 将[redacted]

事由・内容等
創造浜松だより折込代振込手数料

広報費

No. 4

《領収書等添付欄》

(12)

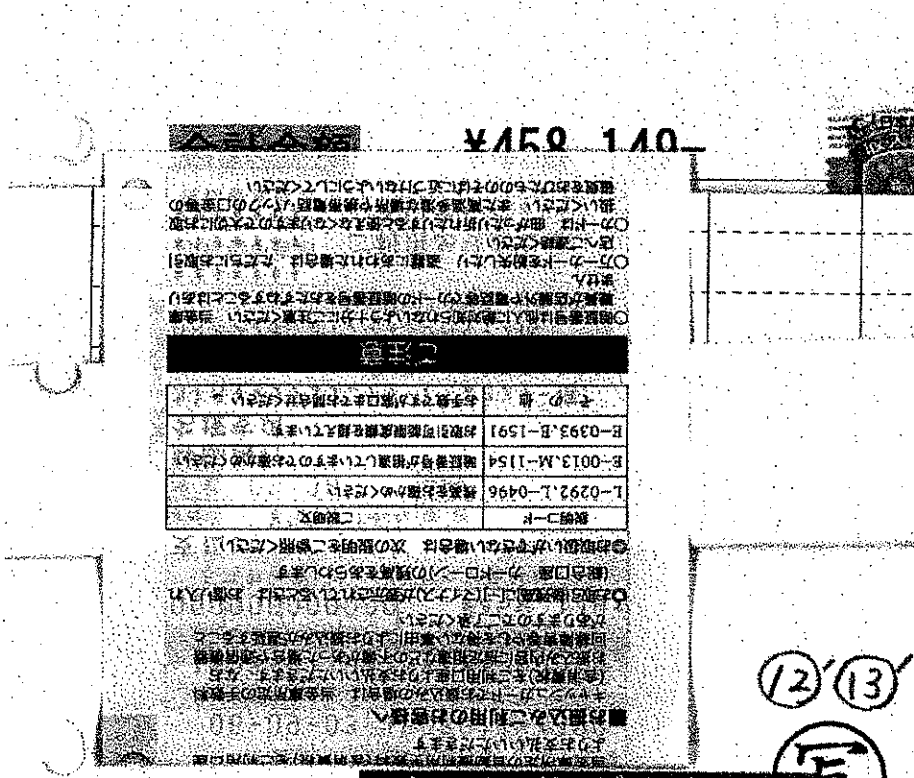
領収書

発行日 2024年09月03日
No. 000323
(1/1)

浜松市議会 創造浜松　御中

(7740)

株式会社
浜松中日サービスセンター
〒432-8045　浜松市中央区[redacted]
TEL [redacted]
FAX [redacted]



(12)(13)

写

(13)

支払証明書

金　　550 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6年　9月　3日

浜松市議会創造浜松[redacted]
会長　遠山 将[redacted]

事由・内容等
創造浜松だより折込代振込手数料

御請求書

2024年08月31日締
No. 120357
(1/1)

〒 430-0946
浜松市中央区元城町103-2(浜松市役所内)

浜松市議会 創造浜松 様

(7740)

株式会社
浜松中日サービスセンター
〒432-8045 浜松市中央区
TEL
FAX
登録番号 T6080401004157

(お振込先) 静岡銀行名塚支店 (普) 0062238
三菱UFJ銀行浜松支店 (普) 0540515

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。
※お振込の際の手数料はお客様のご負担でお願い申し上げます。
すでに御支払い済の場合、この請求書と行き違いになったものですので、御了承下さい。

今回売上額	今回請求額	消費税	今回御請求額
401,885	14,614	41,650	458,149

日付	伝票No.	広告名	サイズ	数量	単価	金額	転載合計	
08/11	016667	浜松市議会 創造浜松 遠山将吾	B3	8,050	5.500	44,275	-	
				20,820	5.500	114,510	-	
		手配管理料(静岡県)		28,870	0.200	5,774	-	164,559
08/11	016668	浜松市議会 創造浜松 森田賢児	B3	16,800	5.500	92,400	-	
		手配管理料(静岡県)		16,800	0.200	3,360	-	95,760
08/11	016669	浜松市議会 創造浜松 湖東秀隆	B3	19,400	5.500	106,700	-	
		手配管理料(静岡県)		19,400	0.200	3,880	-	110,580
08/11	016670	浜松市議会 創造浜松 太田利実保	B3	8,000	5.500	44,000	-	
		手配管理料(静岡県)		8,000	0.200	1,600	-	45,600

＊軽減税率(8%)の対象 ** 非課税

	税抜金額	消費税	税込金額
(8%)対象	416,499	41,650	458,149
(10%)対象			
非課税			
合計	416,499	41,650	458,149

浜松市議会議員定数のあり方調査会

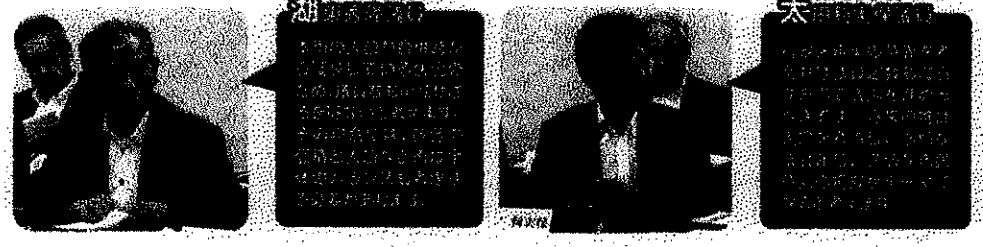
昨年８月発行の、「創造浜松だより夏号」でお知らせしたとおり、議員定数や議会のあり方について調査・研究するための外部有識者による調査会が設置されています。調査会では、議員活動と議会の取り組みについて、9人の議員からヒアリングを行うほか、議会に対する市民の意識調査を行うなど、本年3月に調査報告を行うまでの作業が進められています。

また、議会で組織する議会改革検討会議では、この間、6月から7月にかけて、市民の皆様が議会や議員に対しどのような認識を抱いているかを把握するためのアンケート調査の実施、８月26日には、議会を取り巻く状況や議会の活動などを知っていただき、これからの議会について一緒に考えるための機会としてシンポジウムを開催しました。

議論の途上ではありますが、議員定数のあり方について、創造はままつ所属の各議員が今どのように考えているのか・・・







先進地視察の報告

○岡山県岡山市：「持続可能な社会経済モデル構築総合特区」

特区制度を活用して、在宅介護を推進するため、介護保険制度をより良いものにしていくよう規制緩和の拡充、支援の充実を図っています。また、要介護状態になっても就労的社会参加活動を行うなど特徴的な事業を実施しています。

○鳥取県倉吉市：「バーチャル倉吉」

人口減少が課題であり、特に25歳から34歳人口がこの5年間で20%減少しているため、デジタル産業を創出し若者の定住につなげることを目的にバーチャル倉吉を推進しています。メタバースとVTuberを複合的に活用し、まずはバーチャル上での交流拡大、将来的にはリアルな観光に繋げることを目指しています。

○鳥取県智頭町：複業協同組合

安定した雇用環境や一定の給与水準を確保するため、地域の企業の参加を募り組合を設立して職員を雇用し、各企業に派遣する仕組みが確立しています。主要産業が林業であるため、林業マルチワーカーとして働くことを主として、観光業や飲食業との仕事の組み合わせにより労働力調整が行われています。

浜松市議会議員

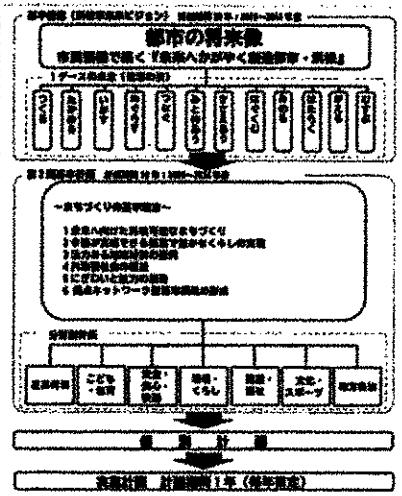
遠山将吾 市政報告



今年も、これまでの取り組みをさらに一歩進め、浜松市民の皆様にとって夢のある明るい社会作りに向けて全力で取り組んでまいります。

引き続きご指導ご鞭撻をお願いいたします。

浜松市の次期基本計画に注目！



2015年に策定した浜松市の総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の３層構造で、基本構想は30年間、基本計画は10年間、実施計画は1年間を計画期間としています。2025年度は基本計画の新たな10年のスタートです。ウェルビーイングの視点が新たに取り入れられました。物質的な豊かさに加え、経済的な尺度で図ることができない心の豊かさなどを重視し、一人ひとりが幸福を実感できる計画となっています。計画の詳細は、浜松市ホームページを参照してください。

計画で書かれている素晴らしい未来の姿を実施計画でどう形にしていくのか、しっかりと注目してまいります。

（HPアドレス）https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kikaku/totalplan2015/index.html

地元の課題
「災害に備えて、地域と企業との連携」



視察報告
「倉吉市公式メタバースって!?」



議会のあれこれ
「車椅子ソフトボールが凄い!!」



地元トピック
「クラブ化を体験!ソフトテニス大会」





市長新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は市の最上位計画である総合計画のうち2034年度までの10年間を計画期間とした新たな基本計画がスタートします。また、新たな基本計画の策定に合わせ、こども・若者・子育て支援や教育、中山間地域の振興、財政運営など、様々な政策分野においても2025年度を始期とする個別計画がスタートします。これらの計画に基づき、実効性のある政策を力強く推進したいと考えております。

基本計画では、「産業経済」「こども・教育」「安全・安心・快適」「環境・くらし」「健康・福祉」「文化・スポーツ」「地方自治」の7つの政策分野を柱として、「しごと」「ひと」「まち」の創生に向けた取組を進めてまいります。

「しごと」の創生につきましては、次世代モビリティなど地域をリードする新産業の創出、インド・フィリピン等との連携強化による外国人材の活躍促進、中心市街地の活性化など地域の産業力強化に努めてまいります。また、浜松産農産物の付加価値向上や天竜材の環境ブランド確立による販路拡大、持続可能な水産業の振興支援などの取組により、もうかる農林水産業を推進してまいります。

「ひと」の創生につきましては、全てのこどもや若者が健やかで幸せに成長できるまちを実現するため、ライフステージに応じた切れ目のない支援や安心して出産、子育てができる環境づくりなどに取り組んでまいります。

「まち」の創生につきましては、災害に強く安心して住み続けられるまちづくりを推進し、上下水道施設の強靭化や公共交通の持続可能性の向上などに取り組んでまいります。さらに、文化・スポーツの拠点施設を計画的に改修・整備してまいります。

本市最大の課題である人口減少の流れを食い止め、転換していくには時間がかかります。だからこそ今、本気で取り組まなければなりません。行政としては、あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組んでまいります。

創造浜松の議員の皆様とも引き続きしっかりと連携してまいりますので、なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

浜松市長
中野 祐介

会長新春のご挨拶

夢のある浜松の未来を創造する第一歩

新年、明けましておめでとうございます。私たち浜松市議会会派・創造浜松は、人口減少や少子化、そして地球温暖化に伴う災害の激甚化といった大きな課題に直面する昨今の環境に対し、大きな危惧をいだき、政策の提言などをしてまいりました。

しかし、こうした厳しい状況だからこそ、私たちは夢と希望に満ちた浜松の未来を創造するため、全力を尽くす決意です。創造浜松は、政策を提案し、自らも汗をかき、実践に移すプロフェッショナル集団として、総合計画の第2次基本計画が始まる2025年を、夢のある浜松の未来を創造する第一歩の年にしたいと考えています。

本年も市民の皆様と共に力強く歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

創造浜松 会長
遠山 将吾

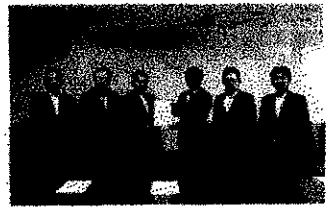
「令和7年度市政運営に関する政策提言及び当初予算要望」

去る10月15日、昨今のエネルギー価格をはじめとする物価の高騰が市民生活に大きく影響を及ぼす中、限られた財源を有効に使い、災害対策や人口減少対策など直面する困難な課題への対応や市民生活の質を向上させていくため、令和7年度の予算編成にあたり、26本の政策提言と31本の予算要望を市長に提出しました。ここでは、政策提言の項目についてお知らせするとともに、各所属議員が特に重要だと考える提言についてご紹介します。

防災・減災への対応

- ○新たな流末整備　○洪水リスク実態調査及びグリーンインフラ導入
- ○中小河川の河床浚渫等断面拡張　○鉄道橋梁下を流れる河川の拡
- ○建設発生土受入地基準の見直し

※政策提言及び予算要望の詳細はこちら



少子化対策の推進
- ○子育て施策拡充への国及び県への働きかけ
- ○市役所内子育て支援部局体制の整備

スポーツ・文化イベントの推進
- ○大型公共施設でのイベント開催可能性調査
- ○収益性と多文化共生を重視したイベント戦略
- ○アイススケート場建設に向けた調査・研究

アジアとの連携によるデジタル産業振興及び文化交流の推進
- ○IT企業・スタートアップ企業の連携　○デジタル人材育成　○教育・文化交流促進

福祉行政基盤強化の充実
- ○中山間地域への福祉サービス提供体制の維持　○生活保護業務における支援拡充
- ○救急患者への適正搬送費の適用　○福祉・運用・教育等行政における相談窓口の周知徹底

中期的視野に立ったデジタル人材の確保
- ○高度デジタル人材の調査　○人材確保計画の策定

農業振興
- ○環境負荷低減につながる取組の促進　○営農型太陽光発電下の農産物ブランディング

交通安全対策
- ○県警察本部との協議促進　○交通安全対策効果の周知　○国道道路用地の歩道整備

教育施策の充実
- ○道徳教育の充実・家庭教育の啓蒙　○ラーケーション導入検討　○小学校遊具の適切な管理

その他
- ○サイクルツーリズムの推進　○駅南地区・砂山エリアのまちづくり　○公園愛護会報奨金事業の拡充
- ○グリーンインフラストラクチャーの推進

政策提言の注目ポイント

遠山将吾議員

アイススケート場の建設に関わる調査・研究について

今年5月、長年、多くの市民の方々に親しまれ、惜しまれていた民間のアイススケート場が閉鎖となりました。それを受けて令和6年9月18日に、浜松市スケート協会、静岡県アイスホッケー連盟、静岡県スケート連盟を中心に、新たなスケート場の建設に関する要望が提出されました。

創造浜松では、利用者・利用団体の意向や地域振興・観光資源としての経済効果の実施、新設・他用途の施設からの転用等も含めた建設方法、建設コスト、運営方法などの調査研究について政策提言をしました。

多くの市民のみなさん、そして、真剣に競技力の向上のために、頑張っていた選手のジュニア・シニアアスリートの皆さんの気持ちを、是非とも汲んで欲しいと、直接、市長に提言の趣旨の説明をしました。

森田貴明議員

学校教育におけるラーケーション導入の検討

ラーケーションとは「ラーニング（学習）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語で、学びを目的として休暇を楽しむことを指します。

価値観の多様化や情報過多社会において、児童生徒らが自ら主体性を持って学んでいくことの重要性は、現在作成中の第4次教育総合計画にも謳われているとおりであり、昨今、各地の小中学校において、親子で過ごす時間の創出や、平日の日中にしかできない体験学習を目的にこのラーケーションが導入されています。

多様な学びの実践や社会教育の促進、また保護者の教育参画を目的に本提言の導入を検討し、具体に進めていくことを要望しました。

関口一郎議員

国への働きかけ

全国各地で少子化対策を積んに行っているが、さながら"限られたパイの奪い合い"の様相を呈しています。大事なことは、日本の人口の減少幅を可能な限り小さくすることです。そのために、出産関連、子どもを持つ家庭の税制の負担軽減、保育料・小中学校の給食費・子ども医療費などの無償化についてなど、従来の施策から一歩踏み込んだ全国一律の制度を創設するとともに、地方自治体に発生する様々な負担に対し、充分な人的・財政的支援を講ずることを国の施策と　　です。

併せて、地方が地域の実情に応じ、　　豊かに行うサービスの提供などについても、地方の創意工夫が生かせるよう、国の責任において必要な財源を講ずることを、政令指定都市会などあらゆる機会を通じて国に対して働き掛けをするよう市長に要望しました。

湖西連峰議員

中小河川の河床浚渫及び断面拡張について

近年の雨水被は過去の最率を遥かに上回る雨量で、道路冠水・浸水被害は数年に一度ではなく、年に数回と繰り返されています。

排水路として整備された旧中小河川の被害も急増されているため、早急に旧河川含も活用した改善等が必要です。また、河床掘削や護岸嵩上げ等により断面拡張をするよう提言しました。

大場明議員

持続可能な中山間地域への福祉サービス提供体制

広大な市域の本市にとって福祉サービスの地域間格差の是正は重要な課題です。中山間地域への福祉サービスの提供は、事業者にとって事務経費が長く掛めて効率が悪いため、事業によっては採算が取れないものもあります。

介護サービスにおいては、中山間地域への事業継続助や利用者負担軽減の制度がありますが、赤字を抱えながらもサービスを提供している実態もあるため、事業ごとに収支状況を確認するなど実態把握に努め、事業者が今後もサービスを提供できる仕組みを構築するよう提案しました。

浜松市議会議員定数のあり方調査会

昨年8月発行の、「創造浜松だより夏号」でお知らせしたとおり、議員定数や議会のあり方について調査・研究するための外部有識者による調査会が設置されています。調査会では、議員活動と議会の取り組みについて、9人の議員からヒアリングを行うほか、議会に対する市民の意識調査を行うなど、本年3月に調査報告を行うまでの作業が進められています。

また、議会で組織する議会改革検討会議では、この間、6月から7月にかけて、市民の皆様が議会や議員に対しどのような認識を抱いているかを把握するためのアンケート調査の実施、8月26日には、議会を取り巻く状況や議会の活動などを知っていただき、これからの議会について一緒に考えるための機会としてシンポジウムを開催しました。

議論の途上ではありますが、議員定数のあり方について、創造はまつ所属の各議員が今どのように考えているのか・・・



私はこう考える



私はこう考える



私はこう考える



私はこう考える



先進地視察の報告

○岡山県岡山市：「持続可能な社会経済モデル構築総合特区」

特区制度を活用して、在宅介護を推進するため、介護保険制度をより良いものにしていくよう規制緩和の拡充、支援の充実を図っています。また、要介護状態になっても就労的社会参加活動を行うなど特徴的な事業を実施しています。

○鳥取県倉吉市：「バーチャル倉吉」

人口減少が課題であり、特に25歳から34歳人口がこの5年間で20%減少しているため、デジタル産業を創出し若者の定住につなげることを目的にバーチャル倉吉を推進しています。メタバースとVTuberを複合的に活用し、まずはバーチャル上での交流拡大、将来的にはリアルな観光に繋げることを目指しています。

○鳥取県智頭町：複業協同組合

安定した雇用環境や一定の給与水準を確保するため、地域の企業の参加を募り組合を設立して職員を雇用し、各企業に派遣する仕組みが確立しています。主要産業が林業であるため、林業マルチワーカーとして働くことを主として、観光業や飲食業との仕事の組み合わせにより労働力調整が行われています。

浜松市議会議員（旧浜北区選出）

森田けんじ市政報告



森田 賢児

会派創造浜松　幹事長／危機管理・交通政策特別委員会 委員長／環境経済委員会 委員

本気の議会質問!!

会派創造浜松を代表して登壇!

救急需要の増大に対して
～「選定療養費」を適用し、救急車の適正利用につなげる～

質問　医療機関の機能分担と相互連携を推進するために、必要に応じて徴収される選定療養費を、現在適用されていない救急患者(軽症であった場合)に適用するよう各病院に促すことを一考するべきだ。
救急車の出動は、毎年前年比で4桁で増加、最も多い年は、令和3年から4年で6,463件もの増加となった。このままでは1分1秒争う現場に駆け付けることができなくなることや、到着が遅れてしまうことにもなりかねない。それでは救える命も救えなくなってしまう。いかに、緊急性に欠く通報を抑制していくかが極めて重要だ。選定療養費の適用によって、医療のすみ分けと付随し、救急車の適正利用に資することが期待される。

市当局　救急医療体制の強化に向け選定療養費について検討していく。　**実現すれば政令市で初！**

今後の自治体経営について
～自治体経営の合理化・効率化・スリム化から、人的資本経営へ そして危機管理の強化を～

質問　これまで、定員適正化計画に基づき職員を段階的に削減をしてきた。これらにより約1,314億円もの市債を返してきたことは、行財政改革の成果として評価をしている。しかし、現下の社会フェーズの変化を捉えなければならない。
目下、人口減少による人手不足と予測困難さが増す社会状況だ。何と言っても頻発化・激甚化する自然災害、先の感染症、サイバー危機等々、今後、危機管理分野は人も金も投資していくべき分野だ。それらを踏まえ、これまでの合理化・効率化・スリム化の自治体運営・経営から、人を最大の資本とする人的資本経営に転換していくべきだ。

市長　新たな行政需要や豪雨災害への対応など配慮していく。一人一人の職員を重要な資本と捉えエンゲージメントを高める取組みやウェルビーイングの実現に向けた環境整備が重要である。

■その他の質問事項■



水道料金について

赤字の経営状況、資金の枯渇も危惧される状況下で料金改定はやむなしだが、「安心安全」を担保すること。また、物価高の影響を鑑み、減免の検討を。

スタートアップ企業の支援について

経営者とは、常に先を見ている。次の経済モデルと地方の付加価値が重なった時に、私は産業における地方創生、浜松から地方創生が実現していくと考える。
包括的な成長、分散型経済、共創、共生の経済を念頭に大局観を持った取り組みを。

これまで台湾で発生した震災地域への自治体同盟を踏まえた今後の防災対策について

想定避難者数も想定避難所数も、実際ははるかに想定を上回ることは、過去の巨大地震から見える「不都合な真実」である。然るべき見直しをすべき。

教育における家庭の役割と学校との関わりについて

基本的な生活習慣や礼儀作法を身につけさせるのは本来家庭である。それができてないから、教師は本来の教育活動に加え、生活指導に時間を割かなければならない。学業面での指導に集中できなくなってしまう。親の教育参加の欠如で、教師が一方的に責任を負うことになっている現状がある。
それぞれの果たすべき責任と役割が不明確であったり、軽視されていると、いくら学校が努力しても報われない。まず家庭の責任や役割を明確にするポリシーの策定があってよいと考える。



市長新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は市の最上位計画である総合計画のうち2034年度までの10年間を計画期間とした新たな基本計画がスタートします。また、新たな基本計画の策定に合わせ、こども・若者・子育て支援や教育、中山間地域の振興、財政運営など、様々な政策分野においても2025年度を始期とする個別計画がスタートします。これらの計画に基づき、実効性のある政策を力強く推進したいと考えております。

基本計画では、「産業経済」「こども・教育」「安全・安心・快適」「環境・くらし」「健康・福祉」「文化・スポーツ」「地方自治」の7つの政策分野を柱として、「しごと」「ひと」「まち」の創生に向けた取組を進めてまいります。

「しごと」の創生につきましては、次世代モビリティなど地域をリードする新産業の創出、インド・フィリピン等との連携強化による外国人材の活躍促進、中心市街地の活性化など地域の産業力強化に努めてまいります。また、浜松産農産物の付加価値向上や天竜材の環境ブランド確立による販路拡大、持続可能な水産業の振興支援などの取組により、もうかる農林水産業を推進してまいります。

「ひと」の創生につきましては、全てのこどもや若者が健やかで幸せに成長できるまちを実現するため、ライフステージに応じた切れ目のない支援や安心して出産、子育てができる環境づくりなどに取り組んでまいります。

「まち」の創生につきましては、災害に強く安心して住み続けられるまちづくりを推進し、上下水道施設の強靭化や公共交通の持続可能性の向上などに取り組んでまいります。さらに、文化・スポーツの拠点施設を計画的に改修・整備してまいります。

本市最大の課題である人口減少の流れを食い止め、転換していくには時間がかかります。だからこそ今、本気で取り組まなければなりません。行政としては、あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組んでまいります。

創造浜松の議員の皆様とも引き続きしっかりと連携してまいりますので、なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



浜松市長
中野 祐介

会長新春のご挨拶

夢のある浜松の未来を創造する第一歩

新年、明けましておめでとうございます。私たち浜松市議会会派・創造浜松は、人口減少や少子化、そして地球温暖化に伴う災害の激甚化といった大きな課題に直面する昨今の環境に対し、大きな危惧をいだき、政策の提言などをしてまいりました。

しかし、こうした厳しい状況だからこそ、私たちは夢と希望に満ちた浜松の未来を創造するため、全力を尽くす決意です。創造浜松は、政策を提案し、自らも汗をかき、実践に移すプロフェッショナル集団として、総合計画の第2次基本計画が始まる2025年を、夢のある浜松の未来を創造する第一歩の年にしたいと考えています。

本年も市民の皆様と共に力強く歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



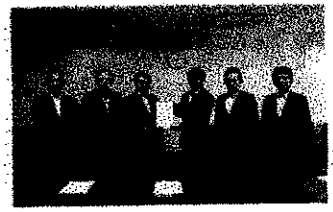
創造浜松 会長
遠山 将吾

「令和7年度市政運営に関する政策提言及び当初予算要望」

去る10月15日、昨今のエネルギー価格をはじめとする物価の高騰が市民生活に大きく影響を及ぼす中、限られた財源を有効に使い、災害対策や人口減少対策など直面する困難な課題への対応や市民生活の質を向上させていくため、令和7年度の予算編成にあたり、26本の政策提言と31本の予算要望を市長に提出しました。ここでは、政策提言の項目についてお知らせするとともに、各所属議員が特に重要だと考える提言についてご紹介します。

豪雨災害への対応

- ○新たな流末整備　○洪水リスク実態調査及びグリーンインフラ導入
- ○中小河川の河床浚渫等断面拡張　○鉄道横架下を流れる河川の
- ○建設発生土受入地基準の見直し



少子化対策の推進
- ○子育て施策拡充への国及び県への働きかけ
- ○市役所内子育て支援部局体制の整備

スポーツ及びイベントの推進
- ○大型公共施設でのイベント開催可能性調査
- ○収益性と多文化共生を重視したイベント戦略
- ○アイススケート場建設に向けた調査・研究

イノベーションによるデジタル産業振興及び新たな文化交流の推進
- ○IT企業・スタートアップ企業の連携　○デジタル人材育成　○教育・文化交流促進

福祉と伝統産業の発展
- ○中山間地域への福祉サービス提供体制の維持　○生活保護業務における支援拡充
- ○救急車等への適正乗車費の適用　○福祉・雇用・教育等行政における相談窓口の周知徹底

中長期的視点に立ったデジタル人材の確保
- ○高度デジタル人材の確保　○人材確保計画の策定

農業振興
- ○環境負荷低減につながる取組の促進　○営農型太陽光発電下の農産物ブランディング

交通安全対策
- ○県警察本部との協議促進　○交通安全対策効果の周知　○国道道路用地の歩道整備

教育施策の充実
- ○道徳教育の充実・家庭教育の啓蒙　○ラーケーション導入検討　○小学校遊具の適切な管理

その他
- ○サイクルツーリズムの推進　○駅南地区・砂山エリアのまちづくり　○公益要望会報奨金事業の拡充
- ○グリーンインフラストラクチャーの推進

政策提言の注目ポイント

遠山副会長

アイススケート場の建設に関わる調査・研究について

今年5月、長年、多くの市民の方々に親しまれ、惜しまれていた民間のアイススケート場が閉鎖となりました。それを受けて令和6年9月18日に、浜松市スケート協会、静岡県アイスホッケー連盟、静岡県スケート連盟を中心に、新たなスケート場の建設に関する要望が提出されました。

創造浜松では、利用者・利用団体の意向や地域振興・観光資源としての需要調査の実施、新設・他用途の施設からの転用等も含めた建設方法、建設コスト、運営方法などの調査研究について政策提言をしました。

多くの市民のみなさん、そして、真剣に競技力の向上のために、頑張っている選手のジュニア・シニアアスリートの皆さんの気持ちを、是非とも汲んで欲しいと、直接、市民に提言の趣旨の説明をしました。

深田議員

学校教育におけるラーケーション導入の検討

ラーケーションとは「ラーニング（学習）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語で、学びを目的として休暇を楽しむことを指します。

価値観の多様化や情報過多社会にあって、児童生徒らが自ら主体性を持って学んでいくことの重要性は、現在作成中の第4次教育総合計画にも謳われているとおりであり、昨今、各地の小中学校において、親子で遊び時間の創出や、平日の日中にしかできない体験学習を目的にこのラーケーションが導入されています。

多様な学びの実現や社会教育の促進、また保護者の教育参画を目的に本提言の導入を検討し、具体に進めていくことを要望しました。

岡本議員

国への働きかけ

全国各地で少子化対策を盛んに行っているが、さながら"隣られたパイの奪い合い"の様相を呈しています。大事なことは、日本の人口の減少幅を可能な限り小さくすることです。そのために、出産環境、子どもを持つ家庭の税制の負担軽減、保育料・小中学校の給食費・子ども医療費などの無償化についてなど、従来の施策から一歩踏み込んだ全国一律の制度を創設するとともに、地方自治体に発生する様々な負担に対し、充分な人的・財政的支援を講ずることなどを国の施策[illegible]ことです。

併せて、地方が地域の実情に応じ[illegible]心線が行うサービスの提供などについても、地方の創意工夫が生かせるよう、国の責任において必要な財源を講ずることや、政令指定都市[illegible]どあらゆる機会を通じて国に対して働き掛けをするよう市長に要望しました。

湖西議員

中小河川の河床浚渫及び断面拡張について

近年の降水量は過去の基準を遥かに上回る頻度で、道路冠水・浸水被害は数年に一度ではなく、年に数回と繰り返されています。

排水路として整備された旧中小河川の被害も急増されているため、早急に旧河川敷も活用した改修等が必要です。また、河床掘削や護岸嵩上げ等により断面拡張をするよう提言しました。

太田副会長

持続可能な中山間地域への福祉サービス提供体制

広大な市域の本市にとって福祉サービスの地域間格差の是正は重要な課題です。中山間地域への福祉サービスの提供は、事業者にとって移動距離が長く極めて効率が悪いため、事業によっては採算が取れないものもあります。

介護サービスにおいては、中山間地域への事業費補助や利用者負担軽減の制度がありますが、赤字を抱えながらもサービスを提供している実態もあるため、事業ごとに収支状況を確認するなど実態把握に努め、事業者が今後もサービスを提供できる仕組みを構築するよう提案しました。

浜松市議会議員（旧中区選出）

関 イチロー 市政報告



皆さまにおかれましては、新しい歳をお健やかにお迎えになられたことと拝察申し上げます。
歳が過ぎるのが早いナ～と思うのですが、それでいて、季節が冬だからでしょうか、昨夏の"猛暑"のことは、記憶が薄く感じる今日この頃です。
皆さまの日頃の温かいご支援とご指導、本当にありがとうございます。心より、お礼を申し上げます。

さて、今号は先月議会にて代表質問を行いました内容につき、要約し、ご報告いたします。

1. 金利上昇は浜松市政にどの様な影響を与えるのか

Q 【イチロー 質問】
浜松市の市債は、2023年度末の浜松市全会計ベースでの市債残高は4,349億円です。債務残高のピークは、新市が誕生した2004年の5,768億円でしたから、20年の歳月をかけ、1,462億円を減額したことになります。
昨年７月に、日本銀行は政策金利を0.25%程度に引き上げました。これは、実に2007年以来17年ぶりのことですし、「異次元の金融緩和」から11年の歳月が流れました。
- 市債を発行して事業を実施する際、利息の支払いが必要となり、本来の事業費に上乗せで経費が掛かるが、利子は何も生みださないため、なるべく、市債に頼らない方が良いと考えるが、見解を伺う。
- 金利の上昇は、本市公債費にどの程度の影響を及ぼすか、また、金利の上昇対策について伺う。

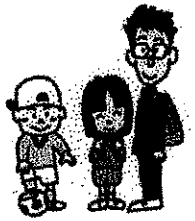
A 【中野市長、財務部長 答弁】
- 地方債を財源とした事業執行は、利息の上乗せが必要となる。しかし、公共施設の建設や災害復旧など多額の財源が必要となる時があり、機動性と弾力性を持つよう、必要かつ適切に財政運営を行う。
- 昨年1月初めの10年国債の金利は、0.619%であったが、10月末時点では0.933%となっており、昨年度の借入実績額344億円の借入れで試算すると、0.1%上昇は利息総額で2.9億円増加する。（＊1月から10月の金利上昇で、約9億円の利息試算になる）

一方、金利の動向を的確に予測することは不可能であるため、借入時期・借入先の分散、多様な調達方法により適正なリスク管理に努めている。

2. 子ども子育てについて

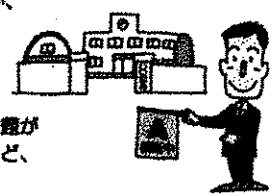
Q 【イチロー 質問】
- 地方創生特別委員会による「子ども子育て支援及び少子化対策に関する提言書＊」（＊浜松市ホームページに掲載されています。）を昨年９月に提出したが、どの様な感想・評価をし、今後どの様に取り扱われていくのか伺う。
- 指定都市市長会として各政党に対し行った「衆議院議員総選挙公約に対する指定都市市長会緊急要請＊」（＊インターネットに掲載）の内容が、子ども子育て支援に関して国に求めたいことが従前に比し明確かつ適切であった。より主体的、より積極的に国に対し働きかけていくことが必要と考えるが、市長の認識について伺う。

A 【中野市長 答弁】
- 「提言書」の回答数は１万件を超え、自由記載欄には２千件以上の貴重な意見が寄せれ、切実な思いが込められている。この提言書は、本市の子育て支援策及び少子化対策のニーズを的確に捉えた大変価値のあるものと評価しており、多くの市民の強い期待が込められている。
各部局が、来年度当初予算編成などの参考に出来るよう、全庁で共有を図り、提言を検証し、施策に生かしていく。
- 指定都市20市長で提言をした。その最初の項目に「こどもまんなか社会の実現」として、全国に共通する課題に対する施策を国において実施するものを盛り込んだ。
引き続き、様々な機会を生かし、地域の実情や必要な施策、国が果たすべき役割などにつき、提言や要望を行っていく。



3. 教職員の多忙 解消（学校における働き方改革）について

Q 【イチロー 質問】
教職員の多忙化は、1971年に制定された特別措置法が一因とされ、教職員の長時間労働が常態化しやすくなったと言われています。
また、2013年のOECDによる調査では、日本の教員の勤務時間が他国と比べて非常に長いことが明らかになり、さらに、2016年の文部科学省の調査でも、教員の勤務実態が問題視され、働き方改革の必要性が強調されました。
- 多忙化の原因は、不登校やいじめなどの対応のみならず、インクルーシブ教育（多様な子どもが、同じ場で共に学ぶこと）の実現やヤングケアラーの顕在化、適応障害の児童・生徒、保護者対応など、直面する様々な課題への対応が求められ、学校の役割が飛躍に拡大している状況にあると認識しているが、それが多忙化の原因と考えて良いか、伺う。
- 多忙化解消対策について、どの様な施策を行い、どの程度多忙化は解消されてきたのか、また、その効果について見える化(数値化)が必要と考えるが、伺う。
- どの様な状態になれば、多忙化は解消されたと言えるのか伺う。

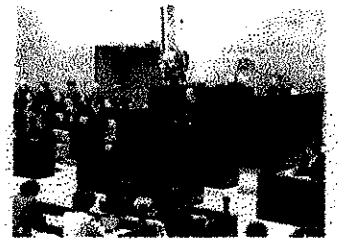


A 【教育長 答弁】
- 指摘の通り、不登校やいじめなど、支援する子どもたちが抱える様々な課題が複雑化・困難化していることなどに加え、保護者や地域からの要望対応など、学校や教員に対する期待の高まりから、負担が増大してきた実態がある。
- 浜松市では、「学校における働き方改革のための業務改善方針」を策定し、2018年度から取り組んでいる。
学校管理運営システムを活用した出退勤管理をはじめ、公務アシスタントの全校配置や保護者への連絡アプリ「さくら連絡網」の導入、給食費の公会計化など多岐に及び推進してきた。
それにより、2018年度と昨年度を比較すると、時間外在校等時間が月80時間を超えた教職員の延べ人数は約５割減少し、有給休暇の年平均取得日数も約４日増加した。
また、昨年度の高ストレス者の割合は、全国的には過去最高の11.7%であったが、本市は6.7%であった。
数値の見える化については、データ分析の専門家のアドバイスや他都市の例を参考に、市民の皆さまにもより分かりやすいものを検討する。
- 望ましい姿としては、日々の生活の質や教職人生が豊かになるなど、ウェルビーイング（個人の心身や社会がよい状態）が向上することと考える。

4. 不登校について

Q 【イチロー 質問】
本市における平成30年度の不登校児童・生徒数(全欠)は1,317人で、６年後の令和５年度は1,903人であり、全ての項において増加傾向を示しています。
子ども達への学びの保障を「誰ひとりも取り残さない！」という姿勢で、あらゆる角度からセイフティーネットを考え、真摯で、きめ細やかな対応が必要です。
- 支援ニーズを的確に把握することが重要だと考えるが、不登校の要因をどのように多面的に捉えているのか、伺う。
- 家庭と連携して支援を行うことが大切であるが、相談・支援機関などへのつなぎについて、また、この支援のイメージを分りやすく提示することについても伺う。
- 課題、また切れ目のない支援など、今後の施策について伺う。

A 【学校教育部長 答弁】
- 「無気力、不安」、「学業の不振」、「友人関係の問題」などが主要因と言われている。ただ、本人が明確に説明できないことやいくつかの要因が重なり合っている場合がある。そのため、学校では、学習や生徒指導上の課題のほか、本人の特性や家庭状況などを含め複合的に状況を把握し、保護者からの聞き取りやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、医療など専門的な立場からも広く情報を集めた上で支援方法等を協議・決定している。
- 保護者を対象に情報会や座談会を実施。本年度 支援専門のホームページ「お家de交流まなびの窓」を開設した。
施策や仕組みを体系図等でわかりやすく提示していく。
- 低年齢化と長期化、支援機関との連携不足が課題である。
「未然防止」、「初期対応」、「自立支援」の3つを柱に支援を行っている。
ライフステージに応じた学びを保障し、子ども達のウェルビーイングを実現できるよう関係部局と連携し、切れ目のない支援体制の構築に努めていく。



この他、５件質問（地区コミュニティ協議会の運営補助及び地域振興に関わる市の組織体制）について質問しました。



市長新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は市の最上位計画である総合計画のうち2034年度までの10年間を計画期間とした新たな基本計画がスタートします。また、新たな基本計画の策定に合わせ、こども・若者・子育て支援や教育、中山間地域の振興、財政運営など、様々な政策分野においても2025年度を始期とする個別計画がスタートします。これらの計画に基づき、実効性のある政策を力強く推進したいと考えております。

基本計画では、「産業経済」「こども・教育」「安全・安心・快適」「環境・くらし」「健康・福祉」「文化・スポーツ」「地方自治」の7つの政策分野を柱として、「しごと」「ひと」「まち」の創生に向けた取組を進めてまいります。

「しごと」の創生につきましては、次世代モビリティなど地域をリードする新産業の創出、インド・フィリピン等との連携強化による外国人材の活躍促進、中心市街地の活性化など地域の産業力強化に努めてまいります。また、浜松産農産物の付加価値向上や天竜材の環境ブランド確立による販路拡大、持続可能な水産業の振興支援などの取組により、おうかる農林水産業を推進してまいります。

「ひと」の創生につきましては、全てのこどもや若者が健やかで幸せに成長できるまちを実現するため、ライフステージに応じた切れ目のない支援や安心して出産、子育てができる環境づくりなどに取り組んでまいります。

「まち」の創生につきましては、災害に強く安心して住み続けられるまちづくりを推進し、上下水道施設の強靭化や公共交通の持続可能性の向上などに取り組んでまいります。さらに、文化・スポーツの拠点施設を計画的に改修・整備してまいります。

本市最大の課題である人口減少の流れを食い止め、転換していくには時間がかかります。だからこそ今、本気で取り組まなければなりません。行政としては、あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組んでまいります。

創造浜松の議員の皆様ともより一層連携してまいりますので、なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



浜松市長
中野 祐介

会長新春のご挨拶

夢のある浜松の未来を創造する第一歩

新年、明けましておめでとうございます。私たち浜松市議会会派・創造浜松は、人口減少や少子化、そして地球温暖化に伴う災害の激甚化といった大きな課題に直面する昨今の環境に対し、大きな危惧をいだき、政策の提言などをしてまいりました。

しかし、こうした厳しい状況だからこそ、私たちは夢と希望に満ちた浜松の未来を創造するため、全力を尽くす決意です。創造浜松は、政策を提案し、自らも汗をかき、実践に移すプロフェッショナル集団として、総合計画の第2次基本計画が始まる2025年を、夢のある浜松の未来を創造する第一歩の年にしたいと考えています。

本年も市民の皆様と共に力強く歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



創造浜松 会長
遠山 将吾

「令和7年度市政運営に関する政策提言及び当初予算要望」

去る10月15日、昨今のエネルギー価格をはじめとする物価の高騰が市民生活に大きく影響を及ぼす中、限られた財源を有効に使い、災害対策や人口減少対策など直面する困難な課題への対応や市民生活の質を向上させていくため、令和7年度の予算編成にあたり、26本の政策提言と31本の予算要望を市長に提出しました。ここでは、政策提言の項目についてお知らせするとともに、各所属議員が特に重要だと考える提言についてご紹介します。

激甚災害への対応

- ○新たな流末整備　○洪水リスク実態調査及びグリーンインフラ
- ○中小河川の河床浚渫等断面拡張　○鉄道橋梁下を流れる河川の
- ○建設発生土受入地基準の見直し

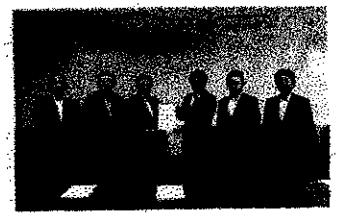
（政策提言及び予算要望の詳細は）

少子化対策の推進

- ○子育て施策拡充への国及び県への働きかけ
- ○市役所内子育て支援部局体制の整備

[illegible]の推進

- ○大型公共施設でのイベント開催可能性調査
- ○収益性と多文化共生を重視したイベント戦略
- ○アイススケート場建設に向けた調査・研究



[illegible]との連携によるデジタル人材、多様な[illegible]の推進

- ○IT企業・スタートアップ企業の連携　○デジタル人材育成　○教育・文化交流促進

福祉と健康増進の充実

- ○中山間地域への福祉サービス提供体制の維持　○生活保護業務における支援拡充
- ○救急患者への適正搬送費の適用　○福祉・雇用・教育等行政における相談窓口の周知徹底

中長期的視野に立ったデジタル人材の確保

- ○高度デジタル人材の調査　○人材確保計画の策定

環境施策

- ○環境負荷低減につながる取組の促進　○営農型太陽光発電下の農産物ブランディング

交通安全対策

- ○県警察本部との協議促進　○交通安全対策効果の周知　○国道道路用地の歩道整備

教育施策の充実

- ○道徳教育の充実・家庭教育の啓蒙　○ラーケーション導入検討　○小学校避難の適切な管理

その他

- ○サイクルツーリズムの推進　○駅南地区・砂山エリアのまちづくり　○公園愛護会報奨金事業の拡充
- ○グリーンインフラストラクチャーの推進

政策提言の注目ポイント

遠山将吾議員

アイススケート場の建設に関わる調査・研究について

今年5月、長年、多くの市民の方々に親しまれ、惜しまれていた民間のアイススケート場が閉鎖となりました。それを受けて令和6年9月18日に、浜松市スケート協会、静岡県アイスホッケー連盟、静岡県スケート連盟を中心に、新たなスケート場の建設に関する提望が提出されました。

創造浜松では、利用者・利用団体の意向や地域振興・観光資源としての経済効果の実施、新設・他用途の施設からの転用等も含めた建設方法、建設コスト、運営方法などの調査研究について政策提言をしました。

多くの市民のみなさん、そして、真剣に競技力の向上のために、頑張っていた選手のジュニア・シニアアスリートの皆さんの気持ちを、是非とも汲んで欲しいと、直接、市長に提言の趣旨の説明をしました。

[illegible]議員

学校教育におけるラーケーション導入の検討

ラーケーションとは「ラーニング（学習）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語で、学びを目的として休暇を楽しむことを指します。

働き方の多様化や情報過多社会において、児童生徒らが自ら主体性を持って学んでいくことの重要性は、現在作成中の第4次教育総合計画にも謳われているとおりであり、昨今、各地の小中学校において、親子で過ごす時間の創出や、平日の日中にしかできない体験学習を目的にこのラーケーションが導入されています。

多様な学びの実践や社会教育の促進、また保護者の教育参画を目的に本提言の導入を検討し、具体に進めていくことを要望しました。

[illegible]議員

湖への働きかけ

全国各地で少子化対策を進んに行っているが、さながら"痛られたパイの奪い合い"の様相を呈しています。大事なことは、日本の人口の減少傾を可能な限り小さくすることです。そのために、出産祝金、子ども等を持つ家庭の保険の負担軽減、保育料・小中学校の給食費・子ども医療費などの徹底化についてなど、従来の施策が"一歩踏み込んだ全国一律の制度を創設するとともに、地方自治体に発生する様々な負担に対し、充分な人的・財政的支援を講ずることを国の施　　べきです。

併せて、地方が地域の実情に[illegible]きめ細かに行うサービスの提供などについても、地方の創意工夫が生かせるよう、国の責任において必要な財源を講ずることを、政令指定都市会などあらゆる機会を通じて国に対して働き掛けをするよう市長に要望しました。

[illegible]

中小河川の河床浚渫及び断面拡張について

近年の降水量は過去の基準を遥かに上回る頻度で、道路冠水・浸水被害は数年に一度ではなく、年に数回と繰り返されています。

排水路として整備された旧中小河川の被害も急増されているため、早急に沿河川部も活用した改修等が必要です。また、河床掘削や護岸上げ等により断面拡張をするよう提言しました。

[illegible]

持続可能な中山間地域への福祉サービス提供体制

広大な市域の本市にとって福祉サービスの地域間格差の是正は重要な課題です。中山間地域への福祉サービスの提供は、事業者にとって事業拡大が長く極めて効率が悪いため、事業によっては採算が取れないものもあります。

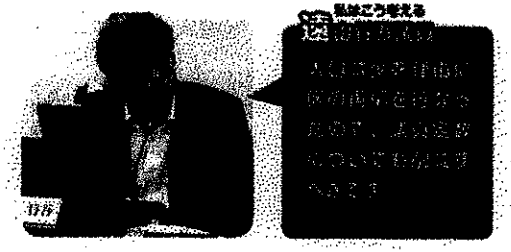
介護サービスにおいては、中山間地域への事業費補助や利用者負担軽減の制度がありますが、赤字を抱えながらもサービスを提供している実態もあるため、事業ごとに収支状況を確認するなど実態把握に努め、事業者が今後もサービスを提供できる仕組みを検討するよう提案しました。

浜松市議会議員定数のあり方調査会

昨年８月発行の、「創造浜松だより夏号」でお知らせしたとおり、議員定数や議会のあり方について調査・研究するための外部有識者による調査会が設置されています。調査会では、議員活動と議会の取り組みについて、9人の議員からヒアリングを行うほか、議会に対する市民の意識調査を行うなど、本年3月に調査報告を行うまでの作業が進められています。

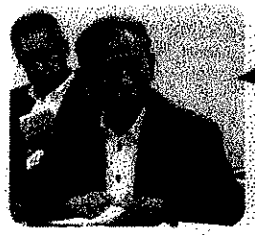
また、議会で組織する議会改革検討会議では、この間、6月から7月にかけて、市民の皆様が議会や議員に対しどのような認識を抱いているかを把握するためのアンケート調査の実施、８月26日には、議会を取り巻く状況や議会の活動などを知っていただき、これからの議会について一緒に考えるための機会としてシンポジウムを開催しました。

議論の途上ではありますが、議員定数のあり方について、創造はままつ所属の各議員が今どのように考えているのか・・・











先進地視察の報告

○岡山県岡山市：「持続可能な社会経済モデル構築総合特区」

特区制度を活用して、在宅介護を推進するため、介護保険制度をより良いものにしていくよう規制緩和の拡充、支援の充実を図っています。また、要介護状態になっても就労的社会参加活動を行うなど特徴的な事業を実施しています。

○鳥取県倉吉市：「バーチャル倉吉」

人口減少が課題であり、特に25歳から34歳人口がこの5年間で20%減少しているため、デジタル産業を創出し若者の定住につなげることを目的にバーチャル倉吉を推進しています。メタバースとVTuberを複合的に活用し、まずはバーチャル上での交流拡大、将来的にはリアルな観光に繋げることを目指しています。

○鳥取県智頭町：複業協同組合

安定した雇用環境や一定の給与水準を確保するため、地域の企業の参加を募り組合を設立して職員を雇用し、各企業に派遣する仕組みが確立しています。主要産業が林業であるため、林業マルチワーカーとして働くことを主として、観光業や飲食業との仕事の組み合わせにより労働力調整が行われています。

浜松市議会議員（旧天竜区選出）

湖東秀隆　市政報告



浜松市議会議員　湖東秀隆

昨年1月1日の能登半島地震から早1年が過ぎました。さらに9月には豪雨に見舞われた事から、復旧作業の大幅な遅れにより、現在も、仮設住宅で新年を迎えざるを得ない状況です。一日も早く普段の生活に戻れるよう御祈念申し上げます。

本市におきましても、発災時には都部や中山間地域は同様な状況に見舞われると予想されることから、能登半島地震を教訓に、先ずは、避難路・災害復旧作業における重要な道路を確保する内容を含め、今般「浜松市みちづくり計画」を2年前倒しで見直しを含めて策定することとなりました。合わせて、都市計画道路の見直しも検討されます。地域間ネットワークの充実を今後も提言して参ります。

３区での行政運営が始まり、相互交流も徐々に始まりました。浜名区も、三ヶ日・浜名湖から天竜川までの広範囲となりましたが、特に、将棚頭をはじめフルーツパークも含めフルーツの宝庫としての地域ですので、今後もこの地域特産品を中心に活性化が図られるよう取り組んで参ります。

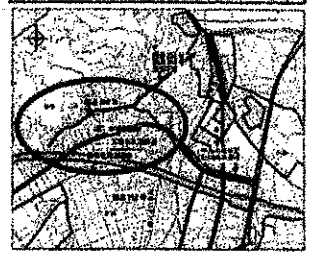
令和6年12月定例会の一般質問の概要

この地区には、県道浜362号と天竜浜名湖線が約500mの間隔で東西を通過し、更に新東名高速道路が鉄道の北側を高架で通過しており、中瀬都田線の通過位置は、その北側となることから、自治会内の南北500mの間に、4本の道路・鉄道が通過し分断されている。

都市整備部は中瀬都田線の見直しを進める際には、国道362号、市道浜北根堅新開横中線線を活用して修正・早期接続可能な計画を検討し早期開通を目指すべきである。

このように、数十年も放置されている現状を鑑み、計画線に固執せず、柔軟性を持って実現可能な方法で事業推進する必要がある。そのためには、土木部と都市整備部との連携が重要であり、効率的な事業推進が図られるものと考える。

浜名区寺脇地区　都市計画道路予定線



答弁　道路ネットワーク整備の考え方として、都市機能の維持と市内の各拠点間を連絡し、円滑な移動や経済活動の活性化等に資する整備を行っていくとともに、近年の自然災害の状況を踏まえ、災害時の支援活動や復旧・復興を支える緊急輸送道路等を整備するものと考えています。いずれも、市民生活を支えていく上で道路ネットワーク構築の早期発現が重要と考えます。こうした中、既成市街地を通過する路線では、用地買収等により開通までに長期を要する状況もあるため、計画路線の代替として機能が確保される場合には、暫定的に現道を活用し、道路ネットワークの早期確保を優先した整備を検討します。

子どもたちに関するそれぞれの環境や将来に向けての取り組み



令和7年度の市政運営基本方針では、具体的取組として、「こども・教育」の中に、「全てのこども・若者が健やかで幸せに成長できるまちづくり」「少子化対策の推進」と示されていることから、さらなる取組に期待している。

しかしながら、近年のいじめ問題や不登校の児童・生徒の増加、引きこもりなどの課題への対応も求められており、子育て世代のご家族からは幼児期からの子育て環境に不安の声があることから、それぞれの所見を伺う。

市立幼稚園の統合・認定こども園化について

市立幼稚園への入園希望者が減少する一方で、私立幼稚園や保育園・認定こども園への需要が増加している。一部地域では市立幼稚園の閉園や統廃合が進んでおり、特に都部では幼稚園・保育園の数が少なく、施設が遠距離に位置しているため、入園の選択肢が限られている。これが地域への移住や転入の妨げになる懸念でもある。こうした状況を踏まえ、市立幼稚園・保育園の役割を再確認し、園児数が一定程度確保されている施設については、将来の園児確保を見据えた認定こども園化への移行についての考えを伺う。

答弁　市立園は、支援が必要な子どもの受入や中山間地域における幼児教育の提供など、セーフティネットとしての役割も重要であることから、原則中学校区に1園運営維持を設定する拠点園を設定しました。認定こども園化は、幼児教育・保育の提供体制を確保するうえで重要な取組であると考えているため、保護者や地元自治会からの意見のほか、園児数の推移、地域の保育需要や民間園の開始状況など、効果や課題を十分に検証した上で慎重に検討していきます。

放課後児童保育の充実について

答弁　放課後児童会は、事業開始から20年以上が経過しているため、空調設備等を計画的に更新して、児童や保護者にとって快適な環境づくりに努めています。また、運営事業者と運営企画者に基づいた独自の取組みが実施され、よりよい児童会となるよう、実施主体としてチェック機能の責務を果たしています。

発達に課題があるお子さまへの支援について

答弁　自閉症や情緒障害など、障がいの内容や程度によっては、特別支援学校の対象とならない場合もあり、障害による学習上または生活上の困難を克服し、自立が可能となる知識技能を習得する事が出来ず、知識技能を学ばないまま社会に出る恐れがあります。

今年度から、放課後等デイサービス事業所で「自立サポート加算」が創設され、3事業所で開始しました。今後は、各事業所への制度の周知働きかけを行い、障がい児や保護者に対する支援の充実を図っていきます。



市長新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は市の最上位計画である総合計画のうち2034年度までの10年間を計画期間とした新たな基本計画がスタートします。また、新たな基本計画の策定に合わせ、こども・若者・子育て支援や教育、中山間地域の振興、財政運営など、様々な政策分野においても2025年度を始期とする個別計画がスタートします。これらの計画に基づき、実効性のある政策を力強く推進したいと考えております。

基本計画では、「産業経済」「こども・教育」「安全・安心・快適」「環境・くらし」「健康・福祉」「文化・スポーツ」「地方自治」の7つの政策分野を柱として、「しごと」「ひと」「まち」の創生に向けた取組を進めてまいります。

「しごと」の創生につきましては、次世代モビリティなど地域をリードする新産業の創出、インド・フィリピン等との連携強化による外国人材の活躍促進、中心市街地の活性化など地域の産業力強化に努めてまいります。また、浜松産線種物の付加価値向上や天竜材の環境ブランド確立による販路拡大、持続可能な水産業の振興支援などの取組により、もうかる農林水産業を推進してまいります。

「ひと」の創生につきましては、全てのこどもや若者が健やかで幸せに成長できるまちを実現するため、ライフステージに応じた切れ目のない支援や安心して出産、子育てができる環境づくりなどに取り組んでまいります。

「まち」の創生につきましては、災害に強く安心して住み続けられるまちづくりを推進し、上下水道施設の強靭化や公共交通の持続可能性の向上などに取り組んでまいります。さらに、文化・スポーツの拠点施設を計画的に改修・整備してまいります。

本市最大の課題である人口減少の流れを食い止め、転換していくには時間がかかります。だからこそ今、本気で取り組まなければなりません。行政としては、あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組んでまいります。

創造浜松の議員の皆様とも引き続きしっかりと連携してまいりますので、なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



浜松市長
中野 祐介

会長新春のご挨拶

夢のある浜松の未来を創造する第一歩

新年、明けましておめでとうございます。私たち浜松市議会会派・創造浜松は、人口減少や少子化、そして地球温暖化に伴う災害の激甚化といった大きな課題に直面する昨今の環境に対し、大きな危機をいだき、政策の提言などをしてまいりました。

しかし、こうした厳しい状況だからこそ、私たちは夢と希望に満ちた浜松の未来を創造するため、全力を尽くす決意です。創造浜松は、政策を提案し、自らも汗をかき、実践に移すプロフェッショナル集団として、総合計画の第2次基本計画が始まる2025年を、夢のある浜松の未来を創造する第一歩の年にしたいと考えています。

本年も市民の皆様と共に力強く歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



創造浜松 会長
遠山 将吾

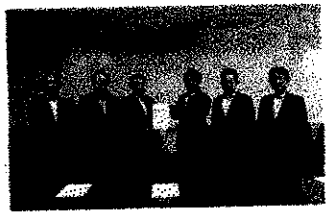
「令和7年度市政運営に関する政策提言及び当初予算要望」

去る10月15日、昨今のエネルギー価格をはじめとする物価の高騰が市民生活に大きく影響を及ぼす中、限られた財源を有効に使い、災害対策や人口減少対策など直面する困難な課題への対応や市民生活の質を向上させていくため、令和7年度の予算編成にあたり、26本の政策提言と31本の予算要望を市長に提出しました。ここでは、政策提言の項目についてお知らせするとともに、各所属職員が特に重要だと考える提言についてご紹介します。

豪雨災害への対応

- ○新たな流末整備　○洪水リスク実態調査及びグリーンインフラ導
- ○中小河川の河床掘削等断面拡張　○鉄道橋梁下を流れる河川の
- ○雨水排水施設の整備

※政策提言及び予算要望の詳細は▶



少子化対策の推進
- ○子育て施策拡充への国及び県への働きかけ
- ○市役所内子育て支援部局体制の整備

スポーツ文化イベントの推進
- ○大型公共施設でのイベント開催可能性調査
- ○収益性と多文化共生を重視したイベント戦略
- ○アイススケート場建設に向けた調査・研究

イノベーションによるデジタル産業集積と新産業文化交流の推進
- ○IT企業・スタートアップ企業の連携　○デジタル人材育成　○教育・文化交流促進

福祉・医療施策の充実
- ○中山間地域への福祉サービス提供体制の維持　○生活保護業務における支援拡充
- ○救急患者への適正療養費の適用　○福祉・雇用・教育等行政における相談窓口の周知徹底

中長期的視点に立ったデジタル人材の確保
- ○高度デジタル人材の調査　○人材確保計画の策定

農業振興
- ○環境負荷低減につながる取組の促進　○営農型太陽光発電下の農産物ブランディング

交通安全対策
- ○県警察本部との協議促進　○交通安全対策効果の周知　○国道遠路用地の歩道整備

教育施策の充実
- ○道徳教育の充実・家庭教育の啓蒙　○ラーケーション導入検討　○小学校遊具の適切な管理

その他
- ○サイクルツーリズムの推進　○駅南地区・砂山エリアのまちづくり　○公害健康被害補償金等事業の拡充
- ○グリーンインフラストラクチャーの推進

政策提言の注目ポイント

遠山将吾議員

アイススケート場の建設に関わる調査・研究について

今年5月、遂年、多くの市民の方々に惜しまれ、惜しまれていた長期のアイススケート場が閉館となりました。それを受けて令和6年9月18日に、浜松市スケート協会、静岡県アイスホッケー連盟、静岡県スケート連盟を中心に、新たなスケート場の建設に関する要望が提出されました。

創造浜松では、利用者・利用団体の意向や地域振興・観光資源としての価値調査の実施、新設・他用途の施設からの転用等も含めた建設方法、維設コスト、運営方法などの調査研究について政策提言をしました。

多くの市民のみなさん、そして、真剣に競技力の向上のために、頑張っていた選手のジュニア・シニアアスリートの皆さんの気持ちを、是非とも汲んで欲しいと、直接、市長に提言の趣旨の説明をしました。

森田貴宏議員

学校教育におけるラーケーション導入の検討

ラーケーションとは「ラーニング（学習）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語で、学びを目的として休暇を楽しむことを指します。

価値観の多様化や情報過多社会において、児童生徒らが自ら主体性を持って学んでいくことの重要性は、現在作成中の第4次教育振興計画にも謳われているとおりであり、昨今、各地の小中学校において、親子で過ごす時間の創出や、平日の日中にしかできない体験学習を目的にこのラーケーションが導入されています。

多様な学びの実践や社会教育の促進、また保護者の教育参画を目的に本提言の導入を検討し、具体に進めていくことを要望しました。

鈴木大輔議員

持続可能な中山間地域への福祉サービス提供体制

広大な市域の本市にとって福祉サービスの地域間格差の是正は重要な課題です。中山間地域への福祉サービスの提供は、事業者にとって移動距離が長く掛けて効率が悪いため、事業によっては採算が取れないものもあります。

介護サービスにおいては、中山間地域への事業開始や利用者負担軽減の制度がありますが、赤字を抱えながらもサービスを提供している事業もあるため、事業ごとに収支状況を確認するなど実態把握に努め、事業者が今後もサービスを提供できる仕組みを検討するよう提案しました。

関イチロー議員

国への働きかけ

全国各地で少子化対策を進んに行っているが、さながら"限られたパイの奪い合い"の様相を呈しています。大事なことは、日本の人口の減少幅を可能な限り小さくすることです。そのために、出産祝金、子どもを持つ家庭の税額の負担軽減、保育料・小中学校の給食費・子ども医療費などの無償化についてなど、従来の施策から一歩踏み込んだ全国一律の制度を創設するとともに、地方自治体に発生する様々な負担に対し、充分な人的・財政的支援を講ずることを国の責務できです。

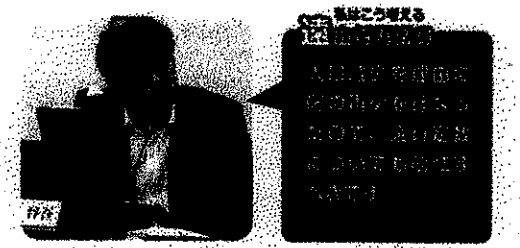
併せて、地方が地域の実情に応じ、きめ細かに行うサービスの提供などについても、地方の創意工夫が生かせるよう、国の責任において必要な財源を講ずることを、政令指定都市会などあらゆる機会を通じて国に対して働き掛けをするよう市長に要望しました。

浜松市議会議員定数のあり方調査会

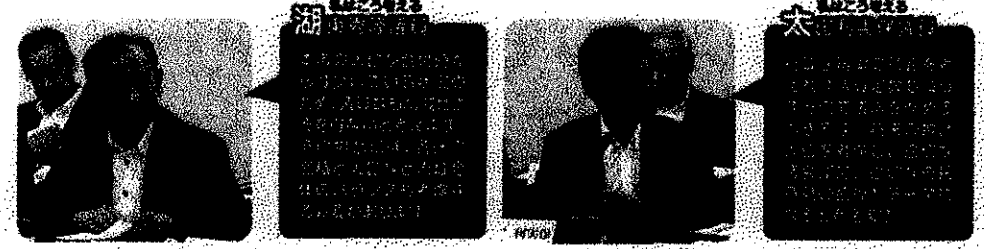
昨年８月発行の、「創造浜松だより夏号」でお知らせしたとおり、議員定数や議会のあり方について調査・研究するための外部有識者による調査会が設置されています。調査会では、議員活動と議会の取り組みについて、9人の議員からヒアリングを行うほか、議会に対する市民の意識調査を行うなど、本年3月に調査報告を行うまでの作業が進められています。

また、議会で組織する議会改革検討会議では、この間、6月から7月にかけて、市民の皆様が議会や議員に対しどのような認識を抱いているかを把握するためのアンケート調査の実施、８月26日には、議会を取り巻く状況や議会の活動などを知っていただき、これからの議会について一緒に考えるための機会としてシンポジウムを開催しました。

議論の途上ではありますが、議員定数のあり方について、創造はままつ所属の各議員が今どのように考えているのか・・・







先進地視察の報告

○岡山県岡山市：「持続可能な社会経済モデル構築総合特区」

特区制度を活用して、在宅介護を推進するため、介護保険制度をより良いものにしていくよう規制緩和の拡充、支援の充実を図っています。また、要介護状態になっても就労的社会参加活動を行うなど特徴的な事業を実施しています。

○鳥取県倉吉市：「バーチャル倉吉」

人口減少が課題であり、特に25歳から34歳人口がこの5年間で20%減少しているため、デジタル産業を創出し若者の定住につなげることを目的にバーチャル倉吉を推進しています。メタバースとVTuberを複合的に活用し、まずはバーチャル上での交流拡大、将来的にはリアルな観光に繋げることを目指しています。

○鳥取県智頭町：複業協同組合

安定した雇用環境や一定の給与水準を確保するため、地域の企業の参加を募り組合を設立して職員を雇用し、各企業に派遣する仕組みが確立しています。主要産業が林業であるため、林業マルチワーカーとして働くことを主として、観光業や飲食業との仕事の組み合わせにより労働力調整が行われています。

浜松市議会議員

太田とみほ



ご意見ご要望お寄せください！
電話：090−2343−1179
e-mail：tomiho@hamamatsu-shigikai.jp

★能登半島地震から１年

昨年1月1日の能登半島地震から1年が経過しましたが、復興途上にある9月20日から21日にかけて、地震で大きな被害があった奥能登地方が豪雨という再びの災害に見舞われました。また、8月8日には日向灘を震源とする地震が発生し、南海トラフ巨大地震注意が初めて発表されたほか、各地で大雨被害や林野火災が相次ぐなど、昨年も災害の多い年でありました。今年は穏やかな年になるよう祈るばかりです。

さて、1月1日発災直後から、救助・救急等への対応で消防局が、2日からは災害対策本部の運営や援助物資の管理、避難所運営、給水、上下水道復旧、災害廃棄物処理など多方面にわたり、浜松市職員が珠洲市に派遣され、9月15日の応急仮設住宅建設までの230日間、厳しい環境の中を延べ997人が活動を行いました。

その活動により把握した課題を整理し、本市の今後の防災対策に活かすべく対応が検討されています。



「避難者の把握・避難所運営」

指定避難所以外にも地域の集会所や在宅での避難者が多数であったため、避難の全容把握が遅れ支援の不足や漏れが生じた。また、事前準備や訓練が行われていなかったため、住民自らの避難所運営が難しかった。

「交通アクセスの不足」

土砂崩れや道路陥没などで至る所で道路が寸断され、迂回路も確保できない状況となったため、救助活動はもとより、孤立集落への物資提供、上下水道施設などの復旧、瓦礫の撤去等あらゆる活動が制限された。上下水道施設は完全復旧まで5ヶ月を要した。

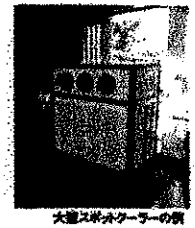

支援拠点の状況（各種管理業務委託）

※他にも、建設業者や応援職員の宿泊場所が確保できない、仮設住宅建設の適地が少ない、避難所の衛生管理、高齢者等要配慮者への対応、公費解体の迅速化など課題が挙げられていますが、注目すべきは、地形的な特徴から交通アクセスが限られていること、過疎化・高齢化が進んでいること、住宅の耐震化率が進んでいないことなど、天竜区が置かれている状況と似通っていることです。孤立が予想される集落も多く、中山間地域への今後の防災対策に活かす教訓としてまいります。

★令和６年第4回市議会定例会（11月22日～12月20日）

「補正予算（天竜区に関連する主なもの）」

1　道路・街路・河川事業
　①三遠南信自動車道関連整備事業　国道152号（池島・大原区間）の整備　230,100千円（債務:1,369,900千円）
　②準用河川不動川護岸調査　（債務:15,000千円）
　③その他、橋梁耐震補強、道路維持修繕など（債務:3,333,905千円）
2　災害復旧事業:1,130,000千円（令和6年台風10号などの災害復旧）
3　指定避難所体育館スポットクーラー整備事業（債務:18,672千円）
　指定避難所のうち、平常時の市民利用が多い市管理の水窪体育館他3体育館に大型スポットクーラーを整備（令和7年夏頃整備予定）
4　学校体育館スポットクーラー整備事業（債務:670,772千円）
　全小中学校及び市立高校体育館に大型スポットクーラーを整備（令和7年夏頃整備予定）
（※債務:翌年度以降の支出）


大型スポットクーラーの例

★秋葉トンネル復旧工事

地滑りにより通行止めとなっている秋葉トンネルの復旧工事は、2月末までの完成に向けて順調に進められています。同時に気になるのが連続雨量100ミリを超えた場合の交通規制ですが、工事完了後もこの規制は続きます。引き続き、地滑りの状況とトンネルの状態の観測を継続しながら専門家の判断を仰いだ上で慎重に判断されます。





市長新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は市の最上位計画である総合計画のうち2034年度までの10年間を計画期間とした新たな基本計画がスタートします。また、新たな基本計画の策定に合わせ、こども・若者・子育て支援や教育、中山間地域の振興、財政運営など、様々な政策分野においても2025年度を始期とする個別計画がスタートします。これらの計画に基づき、実効性のある政策を力強く推進したいと考えております。

基本計画では、「産業経済」「こども・教育」「安全・安心・快適」「環境・くらし」「健康・福祉」「文化・スポーツ」「地方自治」の7つの政策分野を柱として、「しごと」「ひと」「まち」の創生に向けた取組を進めてまいります。

「しごと」の創生につきましては、次世代モビリティなど地域をリードする新産業の創出、インド・フィリピン等との連携強化による外国人材の活躍促進、中心市街地の活性化など地域の産業力強化に努めてまいります。また、浜松産農産物の付加価値向上や天竜材の環境ブランド確立による販路拡大、持続可能な水産業の振興支援などの取組により、もうかる農林水産業を推進してまいります。

「ひと」の創生につきましては、全てのこどもや若者が健やかで幸せに成長できるまちを実現するため、ライフステージに応じた切れ目のない支援や安心して出産、子育てができる環境づくりなどに取り組んでまいります。

「まち」の創生につきましては、災害に強く安心して住み続けられるまちづくりを推進し、上下水道施設の強靭化や公共交通の持続可能性の向上などに取り組んでまいります。さらに、文化・スポーツの拠点施設を計画的に改修・整備してまいります。

本市最大の課題である人口減少の流れを食い止め、転換していくには時間がかかります。だからこそ今、本気で取り組まなければなりません。行政としては、あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組んでまいります。

創造浜松の議員の皆様とも引き続きしっかりと連携してまいりますので、なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



浜松市長
中野 祐介

会長新春のご挨拶

夢のある浜松の未来を創造する第一歩

新年、明けましておめでとうございます。私たち浜松市議会会派・創造浜松は、人口減少や少子化、そして地球温暖化に伴う災害の激甚化といった大きな課題に直面する昨今の環境に対し、大きな危惧をいだき、政策の提言などをしてまいりました。

しかし、こうした厳しい状況だからこそ、私たちは夢と希望に満ちた浜松の未来を創造するため、全力を尽くす決意です。創造浜松は、政策を提案し、自らも汗をかき、実践に移すプロフェッショナル集団として、総合計画の第2次基本計画が始まる2025年を、夢のある浜松の未来を創造する第一歩の年にしたいと考えています。

本年も市民の皆様と共に力強く歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



創造浜松 会長
遠山 将吾

「令和7年度市政運営に関する政策提言及び当初予算要望」

去る10月15日、昨今のエネルギー価格をはじめとする物価の高騰が市民生活に大きく影響を及ぼす中、限られた財源を有効に使い、災害対策や人口減少対策など直面する困難な課題への対応や市民生活の質を向上させていくため、令和7年度の予算編成にあたり、26本の政策提言と31本の予算要望を市長に提出しました。ここでは、政策提言の項目についてお知らせするとともに、各所属議員が特に重要だと考える提言についてご紹介します。

豪雨災害への対応

- ○新たな流末整備　○洪水リスク実態調査及びグリーンインフラ
- ○中小河川の河床浚渫等断面拡張　○鉄道橋梁下を流れる河川の
- ○建設発生土受入地基準の見直し

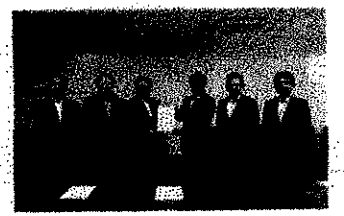
※政策提言及び予算要望の詳細は

少子化対策の推進

- ○子育て施策拡充への国及び県への働きかけ
- ○市役所内子育て支援部局体制の整備

スポーツ文化イベントの推進

- ○大型公共施設でのイベント開催可能性調査
- ○収益性と多文化共生を重視したイベント戦略
- ○アイススケート場建設に向けた調査・研究



イノベーションによるデジタル産業・技術革新・文化交流の推進

○IT企業・スタートアップ企業の進出　○デジタル人材育成　○教育・文化交流促進

福祉・医療従事者の充実

○中山間地域への福祉サービス提供体制の維持　○生活保護業務における支援拡充
○救急搬送への適正診療費の適用　○福祉・雇用・教育等行政における相談窓口の周知徹底

中長期的視野に立ったデジタル人材の確保

○高度デジタル人材の調査　○人材確保計画の策定

農林水産業

○環境負荷低減につながる取組の促進　○営農型太陽光発電下の農産物ブランディング

交通安全対策

○県警察本部との協議促進　○交通安全対策効果の周知　○国道道路用地の歩道整備

教育施設の充実

○道徳教育の充実・家庭教育の啓蒙　○ラーケーション導入検討　○小学校遊具の適切な管理

その他

○サイクルツーリズムの推進　○駅南地区・砂山エリアのまちづくり　○公園愛護会報奨金事業の拡充
○グリーンインフラストラクチャーの推進

政策提言の注目ポイント

遠 遠山将吾議員

アイススケート場の建設に関わる調査・研究について

今年5月、長年、多くの市民の方々に親しまれ、待ちわれていた民間のアイススケート場が閉鎖となりました。それを受けて令和6年9月18日に、浜松市スケート協会、静岡県アイスホッケー連盟、静岡県スケート連盟を中心に、新たなスケート場の建設に関する要望が提出されました。

創造浜松では、利用者・利用団体の意向や地域振興・観光資源としての効果調査の実施、新設・他用途の施設からの転用等も含めた建設方法、建設コスト、運営方法などの調査研究について政策提言をしました。

多くの市民のみなさん、そして、真剣に競技力の向上のために、頑張っている選手のジュニア・シニアアスリートの皆さんの気持ちを、是非とも汲んで欲しいと、議長、市長に提言の趣旨の説明をしました。

森 森田明議員

学校教育におけるラーケーション導入の検討

ラーケーションとは「ラーニング（学習）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語で、学びを目的として休暇を楽しむことを指します。

価値観の多様化や情報過多社会において、児童生徒らが自ら主体性を持って学んでいくことの重要性は、現在作成中の第4次教育総合計画にも謳われているとおりであり、昨今、各地の小中学校において、親子で過ごす時間の創出や、平日の日中にしかできない体験学習を目的にこのラーケーションが導入されています。

多様な学びの実践や社会教育の促進、また保護者の教育参画を目的に本提言の導入を検討し、具体に進めていくことを要望しました。

問 金子恵一議員

国への働きかけ

全国各地で少子化対策を進んに行っているが、さながら"限られたパイの奪い合い"の様相を呈しています。大事なことは、日本の人口の減少幅を可能な限り小さくすることです。そのために、出産祝金、子どもを持つ家庭の税制の負担軽減、保育料・小中学校の給食費・子ども医療費などの無償化についてなど、従来の施策が"一歩踏み込んだ全国一律の制度を創設するとともに、地方自治体に発生する様々な負担に対し、充分な人的・財政的支援を講ずることを国の責　　べきです。

併せて、地方が地域の実情に応じ、きめ細かに行うサービスの提供などについても、地方の創意工夫が生かせるよう、国の責任において必要な財源を講ずることを、政令指定都市会などあらゆる機会を通じて国に対して働き掛けをするよう市長に要望しました。

森 森田明議員

中小河川の河床浚渫及び断面拡張について

近年の降水量は過去の基準を遥かに上回る頻度で、道路冠水・浸水被害は数年に一度ではなく、年に数回と繰り返されています。

排水路として整備された旧中小河川の被害も急増されているため、早急に旧河川も活用した改修等が必要です。また、河床掘削や維持浚渫上げ等により断面拡張をするよう提言しました。

太 太田昭宏議員

持続可能な中山間地域への福祉サービス提供体制

広大な市域の本市にとって福祉サービスの地域格差の是正は重要な課題です。中山間地域への福祉サービスの提供は、事業者にとって事務処理が長く極めて効率が悪いため、事業によっては撤退が取れないものもあります。

介護サービスにおいては、中山間地域への移動費補助や利用者負担軽減の制度がありますが、赤字を抱えながらもサービスを提供している実態もあるため、事務ごとに収支状況を確認するなど実態把握に努め、事業者が今後もサービスを提供できる仕組みを構築するよう提案しました。

広 報 費

No. 1 (1)

《領収書等添付欄》

領収書

発行日 2025年1月21日
領収書番号 20250121-001

創造浜松 様

株式会社セイエンプラン[redacted]
吉村英孝

〒432-8033
静岡県浜松市中央区海老塚1-10-14
第5清川ビル2階
TEL：053-415-8347
FAX：053-415-8348
登録番号 T4080401024470

合計金額	73,645円
但　活動報告ポスティング	

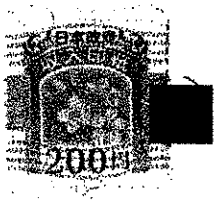
上記正に領収いたしました。

Sayen Planning

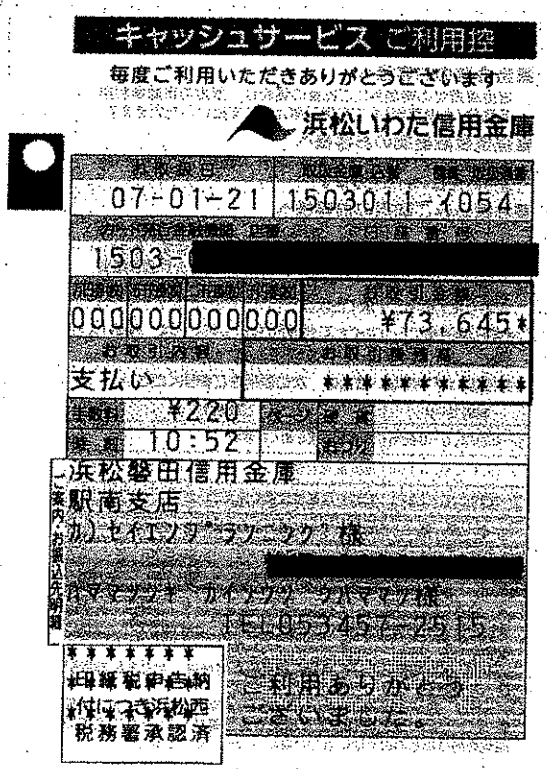
小計	66,950 円
消費税	6,695 円

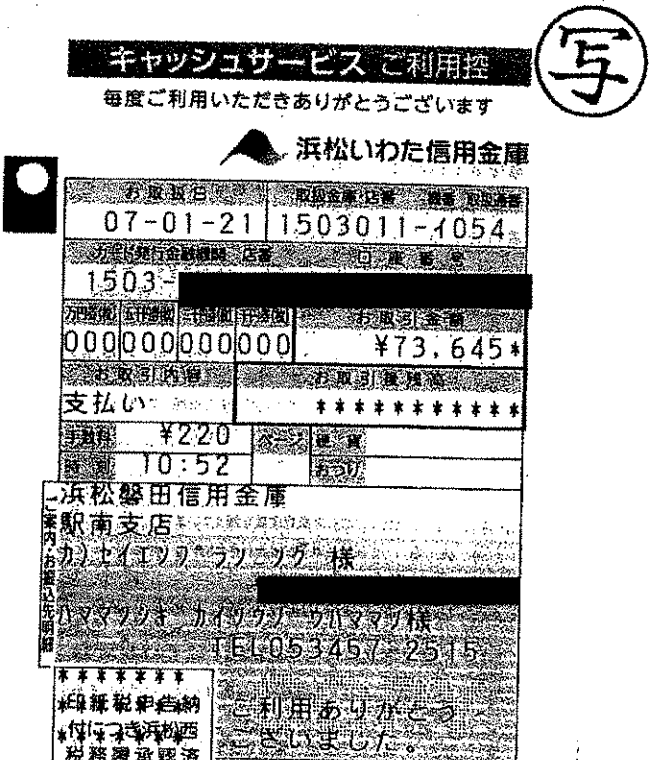
(内訳)

10%対象	66,950円（消費税6,695円）



(1)/
(2)


キャッシュサービス ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます
浜松いわた信用金庫
[redacted]
お取扱日 07-01-21
取扱金庫店番 1503011-1054
1503-[redacted]
お取引金額 ¥73,645
お取引内容 支払い
お取引後残高 **********
手数料 ¥220
時刻 10:52
浜松磐田信用金庫
駅南支店
カ)セイエンプラニング 様
[redacted]
ハママツシ カイツウ ウハママツ様
TEL053457-2515
****
*印鑑税申告納付はこちら浜松西税務署承認済
ご利用ありがとうございました。


キャッシュサービス ご利用控
写
毎度ご利用いただきありがとうございます
浜松いわた信用金庫
[redacted]
お取扱日 07-01-21
取扱金庫店番 1503011-1054
1503-[redacted]
お取引金額 ¥73,645
お取引内容 支払い
お取引後残高 **********
手数料 ¥220
時刻 10:52
浜松磐田信用金庫
駅南支店
カ)セイエンプラニング 様
[redacted]
ハママツシ カイツウ ウハママツ様
TEL053457-2515
****
*印鑑税申告納付はこちら浜松西税務署承認済
ご利用ありがとうございました。

請求書

請求日 2025年1月20日
請求書番号 20250120-001

〒430-0946
浜松市中央区元城町103-2
創造浜松
ご担当者 様

〒432-8033
静岡県浜松市中央区海老塚[redacted]
第5清川ビル2階
株式会社セイエンプランニング
吉村英孝
TEL：053-415-8347
FAX：053-415-8348
登録番号 T4080401024470

Sayen Planning

活動報告ポスティング	
ご請求金額	73,645円
お支払い期限	2025年2月28日

品目	単価	数量	価格
ポスティング	13円	5,150部	66,950円

小計	66,950円
消費税	6,695円
合計	73,645

10%対象	66,950円	消費税	6,695円

振込先	静岡銀行　成子支店　（普）0554815 浜松いわた信用金庫　駅南支店　（普）2115449

特記事項

湖東議員分
2025年1月1日～配布開始　1/19に完了
振込み手数料は貴社にてご負担いただきますようお願い申しあげます

広報費

No. 2

《領収書等添付欄》

③

領収証

浜松市議会創造浜松 殿

金額	百万	千					円
	[redacted]	7	4	2	9	8	8

但し創造浜松より印刷代金として

上記の金額正に領収しました

令和 7年 1月 23日

内訳

現金	
小切手	
約手	
相殺	
振込	レ

杉森印刷株式会社

[redacted]

本社・工場 〒434-0015 浜松市浜名区於呂2[redacted]711(代)・FAX(053)588-7795

浜松中央営業所 〒433-8122 浜松市中央区上島5丁[redacted]8899・FAX(053)588-7795

磐田営業所 〒438-0086 磐田市見付5834－1 TEL(0538)36-0577・FAX(053)588-7795

取扱者印 [redacted]

収入印紙 2[redacted]

③′

④

写

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

[redacted]

お取扱日	取扱店番	通帳・カード番号
07-01-23	150	3011ﾈ-2205

1503-[redacted]

お取扱金額
¥742,988ﾈ

お取引内容: お引出

手数料 ¥220

時刻 13:18

ご浜松磐田信用金庫
於呂支店
スギモリインサツ(カ様
[redacted]
ﾊﾏﾏﾂｼｷﾞｮｳｷｮｳｿｳｺﾐｭﾆﾃｨﾌﾞﾊﾏﾏﾂ様
053457-2515

印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

キャッシュサービスご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

[redacted]

お取扱日	取扱店番	通帳・カード番号
07-01-23	150	3011ﾈ-2205

1503-[redacted]

お取扱金額
¥742,988ﾈ

お取引内容: お引出

手数料 ¥220

時刻 13:18

ご浜松磐田信用金庫
於呂支店
スギモリインサツ(カ様
[redacted]
ﾊﾏﾏﾂｼｷﾞｮｳｷｮｳｿｳｺﾐｭﾆﾃｨﾌﾞﾊﾏﾏﾂ様
053457-2515

印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

請　求　書

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

053-457-2515
457-2518
浜松市議会 創造浜松

様

杉森日[redacted]株式会社
代表[redacted]
本社・工場 〒434-0015 [redacted]
TEL (053)5[redacted] FAX (053)588-77[redacted]
浜松中央営業所 〒433-8122 浜松市中央区上島5丁目3－
TEL (053)471－8899・FAX (053)588-77[redacted]
磐田営業所 〒438-0086 磐田市見付5834－
TEL (0538)36－0577・FAX (053)588-77[redacted]
取引銀行 静岡銀行 浜北支店 当座 031153
浜松磐田信用金庫 鹿島支店 当座 3523
浜松磐田信用金庫 於呂支店 当座 01285
遠州信用金庫 赤佐支店 当座 050116
登録番号 T1080401010309

※恐れ入りますが振込手数料は貴社ご負担にてお願い致します。

発行年月日	得意先コード	締日	分類	ページ
2025/01/20	03316	'20		1

前回ご請求額	ご入金額	立替金入金	調整額	差引繰越額
¥75,680	¥75,240	¥0	¥440	¥0

今回お買上額	立替金	消費税(10%)	今回ご請求額
¥675,444	¥0	¥67,544	¥742,98[redacted]

日付	品名	数量	単位	単価	金額	入金額	備考
2024/12/27	振行振込					75,240	
2024/12/27	手数料					440	
2025/01/07	創造浜松だより	113,520	部	5.95	675,444		A4 4P 4C/4C ニューマット57.5k

[redacted]

280

(5)

領 収 書

発行日 2025年02月06日
No. 000459
(1/1)

浜松市議会 創造浜松　御中

(7740)

株式会社
浜松中日サービスセンター
〒432-8045　浜松市中央区[redacted]
TEL [redacted]
FAX [redacted]

登録番号 T6080401004157

合計金額　¥458,149-

但し、下記明細のとおり折込/配布代として
上記金額を領収いたしました。

区分	折込日/配布開始日	サイズ	数量	単価	金額	小計
朝刊折込	2025年01月12日(日)	B3	20,820	5.500	114,510	
			8,050	5.500	44,275	
手配管理料			28,870	0.200	5,774	164,559
朝刊折込	2025年01月12日(日)	B3	16,800	5.500	92,400	
手配管理料			16,800	0.200	3,360	95,760
朝刊折込	2025年01月12日(日)	B3	19,400	5.500	106,700	
手配管理料			19,400	0.200	3,880	110,580
朝刊折込	2025年01月12日(日)	B3	8,000	5.500	44,000	
手配管理料			8,000	0.200	1,600	45,600

小計	416,499
消費税(10%)	41,650
合　計	458,149

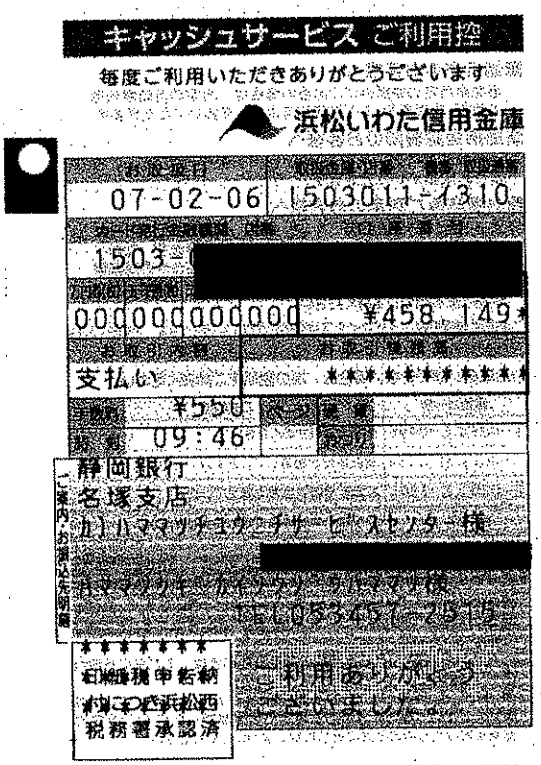
広報費

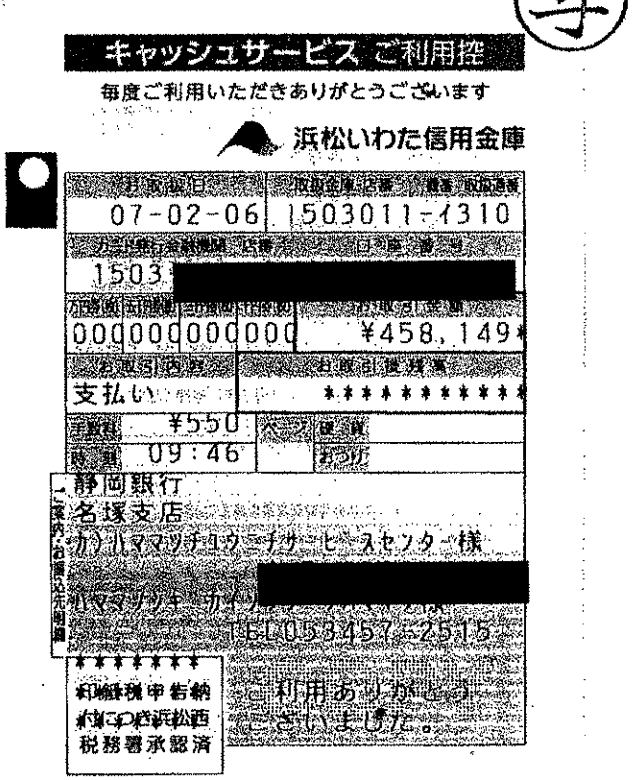
No. 3

《領収書等添付欄》

(5)'
(6)

写


キャッシュサービス ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます
浜松いわた信用金庫
お取扱日 07-02-06
取扱金庫口座 1503011-1310
1503-[redacted]
000000000000 ¥458,149
お取引内容 支払い
お取引機械 **********
手数料 ¥550
時刻 09:46
ベツ
確認
おつり
静岡銀行
名塚支店
カ)ハママツチユウーチサービスセンター様
[redacted]
ハママツシキカイユウリョクハママツ様
TEL053457-2515
****
利用ありがとうございました。
ご案内・お預入先明細
****
租税特別措置法第三十七条の十一の三第一項の規定による申告書の提出
浜松西
税務署承認済


キャッシュサービス ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます
浜松いわた信用金庫
お取扱日 07-02-06
取扱金庫口座 1503011-1310
1503-[redacted]
000000000000 ¥458,149
お取引内容 支払い
お取引機械 **********
手数料 ¥550
時刻 09:46
ベツ
確認
おつり
静岡銀行
名塚支店
カ)ハママツチユウーチサービスセンター様
[redacted]
ハママツシキカイユウリョクハママツ様
TEL053457-2515
****
利用ありがとうございました。
ご案内・お預入先明細
****
租税特別措置法第三十七条の十一の三第一項の規定による申告書の提出
浜松西
税務署承認済

御請求書

〒 430-0946

浜松市中央区元城町103-2(浜松市役所内)

浜松市議会 創造浜松 様

(7740)

2025年01月31日締

No. 123065

株式会社
浜松中日サービス[redacted]
〒432-8045 浜松市中央区[redacted]
TEL [redacted]
FAX
登録番号 T6080401004151

(お振込先) 静岡銀行名塚支店 (普) 0062238
三菱UFJ銀行浜松支店 (普) 0540515

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。
※お振込の際の手数料はお客様のご負担でお願い申し上げます。
すでに御支払い済の場合、この請求書と行き違いになったものですので、御了承下さい。

前回ご上額	今回請求分	消費税	今回御請求額
401,885	14,614	41,650	458,149

日付	伝票No.	品名	サイズ	数量	単価	金額	転記合計	
01/12	001245	浜松市議会 創造浜松 遠山将吾	B3	8,050	5.500	44,275		
				20,820	5.500	114,510		
		手配管理料(静岡県)		28,870	0.200	5,774	164,559	181,0
01/12	001246	浜松市議会 創造浜松 森田賢児	B3	16,800	5.500	92,400		
		手配管理料(静岡県)		16,800	0.200	3,360	95,760	105,3
01/12	001247	浜松市議会 創造浜松 湖東秀隆	B3	19,400	5.500	106,700		
		手配管理料(静岡県)		19,400	0.200	3,880	110,580	121,6
01/12	001248	浜松市議会 創造浜松 太田利実保	B3	8,000	5.500	44,000		
		手配管理料(静岡県)		8,000	0.200	1,600	45,600	50,16

＊軽減税率(8%)の対象 ＊＊非課税

	課税対象額	消費税	請求金額
10%対象	416,499	41,650	458,149
軽減対象			
非課税			
合計	416,499	41,650	458,149

広報費

No. 4

《領収書等添付欄》

⑦

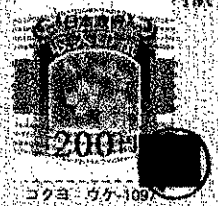
領収証

浜松市議会 創造浜松 様 No.

★ ¥202251—

但 ポスティング代として

2025年 2月 6日 上記正に領収いたしました 登録番号



税率	金額(税抜・税込)	
10%	消費税額等	¥18386—
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	

〒433-8122 浜松市中央区上[redacted]

株式会社AZUドア[redacted]

TEL 053-545-5811 FAX 053-445-6920

登録番号 : T7080401000205

⑦′

⑧

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	07-02-06
取扱金庫店番	150311-1311
お引落し金融機関 店番	1503-[redacted]
口座番号	
000000000000	¥202,251
お取引内容	お取扱後残高
支払い	**********
手数料	¥220
時刻	09:46

浜松磐田信用金庫
上島支店
カノアスト アホ スト様
[redacted]
ハママツシキーカイノウリョク ハママツ様
TEL053457-2515

****
印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

写

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	07-02-06
取扱金庫店番	150311-1311
お引落し金融機関 店番	1503-[redacted]
口座番号	
000000000000	¥202,251
お取引内容	お取扱後残高
支払い	**********
手数料	¥220
時刻	09:46

浜松磐田信用金庫
上島支店
カノアスト アホ スト様
[redacted]
ハママツシキーカイノウリョク ハママツ様
TEL053457-2515

****
印紙税申告納付につき浜松西税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

請求書

2025年 1月31日

浜松市議会　創造浜松　御中

件　名	配布料金の件
合計金額	¥202,251

2025年1月分

開始日	終了日	商材名	サイズ	部数	単価	合計
25/01/10	25/01/31	創造浜松だより(森田けんじ様分)2025.01	A3版(折済)	18,430	¥5.5	¥101,365
25/01/10	25/01/31	創造浜松だより(関イチロー様分)2025.01	A3版(折済)	15,000	¥5.5	¥82,500

備考：	小計	¥183,865
	消費税(10%)	¥18,386
	合計金額	¥202,251

右記の通り、ご請求申し上げます。

株式会社AZUドアポスト

〒433-8122
静岡県浜松市中央区上島4丁[redacted]
TEL：053-545-5811　FAX：053-443-8920

登録番号　T7080401000205

■振込先

浜松磐田信用金庫　上島支店(普) 2087048

株式会社AZUドアポスト
代表取締役　小池　由真

株式会社AZUドアポスト

（様式７）

支　払　証　明　書

⑨

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額			￥	2	7	5	9	8

但し　　創造だより郵送代　　として

内訳

・浜松富塚郵便局　　@９６円　×　　１０１通　　９，６９６円

　　@１１０円　×　　１６４通　　１８，０４０円

　　計　　２７，７３６円（税込）

※ クレジット払いによるポイント１３８ｐを差し引く

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和　７年　２月１０日

会　派　名　浜松市議会　創造浜松

代　表　者　会長　遠山　将吾　[redacted]

（様式７）

〈別紙　領収書添付欄　1〉

領収書

創造浜松　様

(9)

［別納引受］
区内特別基（定）　20.0g
@96　101通　¥9,696

小　計　¥9,696

第一種定形　20.0g
@110　164通　¥18,040

小　計　¥18,040

郵便物引受合計通数　265通
課税計(10%)　¥27,736
(内消費税等(10%)　¥2,521)
非課税計　¥0

合計　¥27,736
お預り　クレジット　¥27,736

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 1月 8日 15:57
発行No.250108A7304　端N83箱01
連絡先：浜松富塚郵便局
TEL:053-471-9841

クレジット売上票

加盟店名 MERCHANT
ﾆｯﾎﾟﾝｿｳﾋﾞﾝ
TEL 053-471-9841
端末番号 TERM No
71134-620-52111
ご利用日 DATE
2025/01/08 15:56:52

会員番号 ACCT #
454190******3015　IC
カード会社 CARDCOMPANY
ﾋﾞｻﾞ/ﾏｽﾀｰ
承認番号 APP CODE　0010850
処理通番 TRAN No　0038711

取引内容	支払区分	取扱区分
売上	一括	110
TRAN TYPE	PMT TYPE	

伝票番号	有効期限	商品区分
00968	XX/XX	990
SLIP No	EXP DATE	COM CODE

合計金額　¥27,736

SEKI/ICHIRO　様

ARC 00 ATC 00274 No 01
AID A0000000031010
VISA

ご利用ありがとうございました
またのご来店をお待ちしております
お客様控え

ポイント履歴

1件目~25件目 表示件数 25

利用日	会社	店舗	種別	買上金額	ポイント加算	ポイント減算	期限有
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
2025/01/31	静銀セゾンカード	他店利用Pクレ	都月クレジット利用P	27,736	+138	✓ 0	
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							
[redacted]							

領収書

創造浜松　様

写

〔別納引受〕
区内特別基（定）　20.0g
@96　101通　¥9,696

小　計　¥9,696

第一種定形　20.0g
@110　164通　¥18,040

小　計　¥18,040

郵便物引受合計通数　265通
課税計(10%)　¥27,736
(内消費税等(10%)　¥2,521)
非課税計　¥0

合計　¥27,736
お預り　クレジット　¥27,736

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 1月 8日 15:57
発行No.250108A7304　端N83箱01
連絡先：浜松富塚郵便局
TEL:053-471-9841

クレジット売上票

加盟店名 MERCHANT
ﾆｯﾎﾟﾝﾕｳﾋﾞﾝ
TEL 053-471-9841
端末番号 TERM No
71134-620-52111
ご利用日 DATE
2025/01/08 15:56:52

会員番号 ACCT #
454190******3015　IC
カード会社 CARDCOMPANY
ﾋﾞｻﾞ/ﾏｽﾀｰ
承認番号 APP CODE　0010850
処理通番 TRAN No　0038711

取引内容	支払区分	取扱区分
売上	一括	110
TRAN TYPE	PMT TYPE	

伝票番号	有効期限	商品区分
00968	XX/XX	990
SLIP No	EXP DATE	COM CODE

合計金額　¥27,736

SEKI/ICHIRO　様

ARC 00 ATC 00274 No 01
AID A0000000031010
VISA

ご利用ありがとうございました
またのご来店をお待ちしております
お客様控え

広　聴　費

２，０３２円

令和6年度政務活動費(費目別内訳)前期分　　広聴費

月	日	摘　要	収入金額	支払金額	累計額	領収書No
9	3	市内及び近接地旅費(8月分)		2,032	2,032	1

広　聴　費

0円

（様式1）市内・近接地等の旅費申請書兼旅費支払証明

会派名　浜松市議会創造浜松　　代表者名　遠山将吾　様

下記のとおり、政務活動のため、令和 6 年 8 月分の市内・近接地等の旅費を申請します。

申請額	19,665円	氏名	湖東 委隆

会派の政務活動のための経費として、上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6 年 9 月 3 日　会派名 浜松市議会創造浜松　代表者名 遠山将吾

申請額内訳	調査研究費	17,633円	研修費		広報費		広聴費	2,032円	要請・陳情費		会議費	

日	活動内容	行程	支出項目	私用車		公共交通機関	有料道路	駐車場	タクシー	備考
				距離	金額	金額	金額	金額	金額	
3	地域要望に関する調査	於呂～貴布祢～於呂	調査	13	481					
4	地域要望に関する調査	於呂～平口～於呂	調査	16	592					
5	地域要望に関する調査	於呂～板屋町～於呂	調査			1,020				電車（西鹿島～第一通り）
6	地域要望に関する調査	於呂～中央～於呂	調査	36	1,332					西部農林事務所
6	地域要望に関する調査	於呂～山東～於呂	調査	8	296					阿蔵山開発説明会
10	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
11	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
12	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
13	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
14	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
15	地域要望に関する調査	於呂～板屋町～於呂	調査	36	1,332					
22	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
22	地域要望に関する調査	於呂～善地～於呂	調査	16	592					
26	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
26	地域要望に関する調査	於呂～板屋町～於呂	広聴	36	1,332			700		
27	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
28	地域要望に関する調査	於呂～元城～於呂	調査	36	1,332					
合計				485	17,945	1,020		700		

※私用車使用の場合、走行距離1キロメートルにつき37円を支給

□アクトシティ駐車場□ TEL053-451-0009
公益財団法人浜松市文化振興財団
登録番号：T4080405006333
オリックス不動産投資法人
登録番号：T4010405002909

領 収 証

入庫日時 2024年08月26日 18時25分
出庫日時 2024年08月26日 20時44分
No.04-000070 券No.01-225551

駐車料金（10%込）	700円
料金計	700円
投入現金	700円
釣銭額	0円

写

□アクトシティ駐車場□ TEL053-451-0009
公益財団法人浜松市文化振興財団
登録番号：T4080405006333
オリックス不動産投資法人
登録番号：T4010405002909

領 収 証

入庫日時 2024年08月26日 18時25分
出庫日時 2024年08月26日 20時44分
No.04-000070 券No.01-225551

駐車料金（10%込） 700円
料金計 700円
投入現金 700円
釣銭額 0円

要請・陳情活動費

２，９６０円

令和6年度政務活動費(費目別内訳)前期分　　要請・陳情費

月	日	摘　　要	収入金額	支払金額	累計額	領収書No
8	20	市内及び近接地旅費(7月分)		1,480	1,480	1
9	3	市内及び近接地旅費(8月分)		1,480	2,960	2

要請・陳情活動費

0円

（様式1）市内・近接地等の旅費申請書兼旅費支払証明書

会派名　浜松市議会創造浜松　　代表者名　遠山将吾　様

下記のとおり、政務活動のため、令和 6 年 7 月分の市内・近接地等の旅費を申請します。

申請額	15,244円	氏　名	太田　利実保

会派の政務活動のための経費として、上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6 年 8 月 20 日　会派名　浜松市議会創造浜松　代表者名　遠山将吾

[redacted]

申請額内訳	調査研究費	9,324円	研修費	1,480円	広報費		広聴費		要請・陳情費	1,480円	会議費	2,960円

日	活動内容	行程	支出項目	私用車		公共交通機関	有料道路	駐車場	タクシー	備考
				距離	金額	金額	金額	金額	金額	
2	幼稚園統廃合について聞き取り	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
3	土木要望箇所について聞き取り	山東～春野町宮川～山東	調査	46	1,702					
4	会派予算要望	山東～元城町～山東	要請	40	1,480					
5	視察について会派協議	山東～元城町～山東	会議	40	1,480					
8	光明小学校周辺排水路について聞き取り	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
9	竜川幼稚園について聞き取り	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
10	廃油精製工場について聞き取り（保健所）	山東～鴨江～山東	調査	46	1,702					
19	創造浜松だより会派協議	山東～元城町～山東	会議	40	1,480					
25	行政システムサイバー攻撃会派勉強会	山東～元城町～山東	研修	40	1,480					
29	若年性認知症研修会傍聴（アクト）	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
合　計				412	15,244					

※私用車使用の場合、走行距離1キロメートルにつき37円を支給

（様式1）市内・近接地等の旅費申請書兼旅費支払証明書

会派名　浜松市議会創造浜松　　代表者名　遠山将吾　様

下記のとおり、政務活動のため、令和 6 年 8 月分の市内・近接地等の旅費を申請します。

会派の政務活動のための経費として、上記の金額を支払ったことを証明します。

申請額	10,138円	氏　名	太田 利実保

令和 6 年 9 月 2 日　会派名 浜松市議会創造浜松　代表者名 遠山将吾



申請額内訳	調査研究費	7,178円	研修費		広報費		広聴費		要請・陳情費	1,480円	会議費	1,480円

日	活動内容	行程	支出項目	私用車		公共交通機関	有料道路	駐車場	タクシー	備考
				距離	金額	金額	金額	金額	金額	
5	教職員の勤務実態等聞き取り	山東～東三方町～山東	調査	32	1,184					
16	意見書について会派協議	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
19	道づくり計画について聞き取り	山東～元城町～山東	要請	40	1,480					
23	浜松新電力会派勉強会	山東～元城町～山東	会議	40	1,480					
23	春野町和泉平要望事項聞き取り	山東～春野町和泉平～山東	調査	42	1,554					
27	渡ヶ島土砂災害について聞き取り	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
30	意見書について会派協議	山東～元城町～山東	調査	40	1,480					
合　計				274	10,138					

※私用車使用の場合、走行距離1キロメートルにつき37円を支給

299

(2)

会　議　費

２０，７２０円